

平成26年度

ティーンズミーティング開催結果

平成26年12月

尼崎市

目 次

第1章 概要	1
1 目的	1
2 実施方法	1
（1）対象	1
（2）内容	1
（3）実施校	1
（4）その他	1
3 話し合いのテーマ及び当日スケジュール等	2
（1）テーマ設定の趣旨等	2
（2）テーマ・スケジュール	2
（3）ファシリテーター（進行役）	3
（4）当日の運営	3
4 実施状況	4
5 意見の取扱いについて	4
第2章 子どもの思いや考え（まとめ）	5
1 まとめ方	5
2 子どもの思いや考えの分類	6
3 内容	7
（1）第1部「地域の大人と子どものつながり」	7
（2）第2部「子ども同士のつながり」	17
（3）フリートーク	23
第3章 子どもの思いや考え（詳細版）	27

第1章 概要

1 目的

この事業は、「尼崎市子どもの育ち支援条例」(以下「条例」という。)の理念である「子どもの人権を尊重することを基本として子どもの育ちを地域社会全体で支える」ことを実現していく取組の一環であり、平成23年度から複数年をかけて公立小学校・中学校の子どもを対象に、広く思いや考えを聴こうとするものである。

子ども同士の話し合い(以下「ティーンズミーティング」という。)を通じて、思いや考えを聴くことにより、「子ども目線で社会はどう見えているのか。」「子ども同士の関係を子どもはどうとらえているのか。」を把握し、必要に応じて、子どもの視点から見た、子どものニーズを踏まえた子ども関連事業の構築などにつなげるとともに、地域住民などが、子どもの思いや考えを知ることにより、子どもの育ちに関心をもち、関わる可能性を高めることを目的としている。

また、話し合いを通じて子ども同士が、お互いに他の人の思いや考えを知る学びの機会となる効果も期待しているものである。

2 実施方法

(1) 対象

公立学校の子ども(小学生5・6年生、中学生)

(2) 内容

小学校、中学校のそれぞれの学校の子どもだけで、グループを作り実施した。

ア 定員：1回あたり約12人

イ 時間：1回あたり2時間程度(休憩時間を除く。)

ウ 参加する子ども(以下「参加者」という.):実施校に一任

エ 場所：教室など学校内の施設

(3) 実施校(平成26年度)

ア 実施校数：9校(小学校6校・中学校3校)

イ 実施校名：明城小学校・下坂部小学校・大島小学校・立花南小学校・武庫小学校・園田北小学校・成良中学校・大成中学校・園田中学校

* 実施校については、できるだけ地区に偏りがないよう考慮して、教育委員会生徒指導・特別支援担当が対象校と調整の上、決定した。

(4) その他

ティーンズミーティングは、参加者が自由に発言できる環境を作ることが大切であるため、原則、非公開としている。

3 話し合いのテーマ及び当日スケジュール等

(1) テーマ設定の趣旨等

ア 条例の理念である「子どもの人権を尊重することを基本として子どもの育ちを地域社会全体で支える」ために、大人が子どもの思いや考えを知ることにより、大人自らの責任や、個々の役割について振り返ること、また、話し合いを通じて、子ども自身が自らできることなどについて気付くことができるよう、「つながり」をキーワードにテーマを設定した。

イ 話し合いを深めるための方策として、話し合いのテーマや質問の内容等を記載した「取組プランシート」を活用し質問を行った(「取組プランシート」の様式については、第2章のとおり。)

(2) テーマ・スケジュール

オリエンテーション・自己紹介など		15分	
第1部	地域の大人と子ども ものつながり	<p>1 地域の大人力を借りて実現してみたいこと 地域の大人力を借りて実現してみたいことってどんなこと? どうすれば実現しやすくなると思いますか?</p> <p>2 地域の大人に改善してもらいたいこと 地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと? どうすれば改善しやすくなると思いますか?</p>	50分程度
	- 休憩 -		5分程度
第2部	子ども同士のつながり	<p>3 子ども同士の関係を、よりよくするためにできること 子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか?その理由は何ですか? 子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか?</p>	30分程度
	- フリートーク - (ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと、感想 など)		20分程度

ア 事業をより効果的に実施するために、参加者に対して事前に説明会を開き、条例のパンフレットなどを活用することにより、事業趣旨や当日の進行などについて説明した。

イ また、事前説明会時に、「取組プランシート」を配付し、当日までに思いや考えを整理した上で、参加することを基本スタイルとした。

時間については、各学校の進行状況などにより変更している。

(3) ファシリテーター（進行役）

ア それぞれのティーンズミーティングに、ファシリテーターが1人入り進行を行った。

イ ファシリテーターは、子ども同士の話し合いが進むように手伝うとともに、話し合いの中で、参加者の気付きを促す役割を担った。

ウ ファシリテーターは、「子どもの育ち支援ワーカー」などが行った。

* 子どもの育ち支援ワーカー：条例の理念を実現していくために、福祉事務所生活支援相談課に配置されているスクールソーシャルワークを行うソーシャルワーカーであり、学校現場で教員等とともに、不登校や非行など悩みや問題を抱える子どもやその可能性が高い子どもを早期に発見し、関係機関と連携し適正な支援につなげるための役割を担っている。

(4) 当日の運営

はじめに、ティーンズミーティングの開催趣旨は、「子どもたち一人一人が大切にされて、たくさんの人に支えられて育つまち」にするために、子どもの思いや考えを聴く場であること」を、参加者に伝えた。

その後、参加者や同席する大人（運営の手伝いをする者など）に対して、以下のルールを守るように伝えるとともに、このルールに反した発言は、開催結果（まとめ）には掲載できないことを伝えた。

また、誰が発言したのかは特定されることがないことを伝え、参加者に安心感を与えた上で進行を行った。

進行にあたっては、条例のパンフレットを随時活用しながら、参加者の発言内容を聴いて「どう思うのか」を他の参加者にも問いかけたり、その場の状況に応じて小グループに分かれて話し合うといった参加者同士が一緒に考える場面を設けるなど、話し合いがスムーズに進むための工夫を行った。

子どものルール

自由に話をするができる（正しくない意見はない。）

皆が対等に話をするができる（男女、年上年下ということはない。）

誰かが話をする時は、一生懸命聴く。

誰かを傷付けたり、誰かが嫌な思いをするような内容の発言はしない。

ティーンズミーティングの後に、話をした内容のことで誰かを傷付けたり、嫌な思いをさせるような行動はしない。

ファシリテーターの許可を得てから発言する。

大人のルール

ティーンズミーティング中は、ファシリテーター（とファシリテーターを手伝う人）以外の大人は発言しない。どうしても発言が必要な時はファシリテーターの許可を得る。

ティーンズミーティングの後に、発言者の発言をもとにして責めるような言動はしない。

4 実施状況

実施日	実施校	参加人数
7/23(水)午後	成良中学校	7
7/24(木)午後	園田北小学校	11
7/25(金)午前	武庫小学校	11
7/28(月)午前	明城小学校	12
7/29(火)午後	立花南小学校	11
7/30(水)午後	下坂部小学校	12
7/31(木)午後	大島小学校	11
8/1(金)午後	大成中学校	10
8/18(月)午後	園田中学校	11
		計96

5 意見の取扱いについて

ティーンズミーティングでの思いや考えは、自由に話せる雰囲気づくりを行う中で、出されたものであり、具体性などに欠けているものもある。

このため、アンケートのような統計的な手法を用いて得た情報として扱うことはできないが、「子ども目線」という特性をもつ情報として、大人にとっては貴重なものであるため、以下のように取り扱い、大人の取組に活かしていく。

- ・ 地域社会の子育て機能向上支援事業（子育てコミュニティソーシャルワーク）を通じて、地域住民に周知し、主体的な取組みについて働きかける。
- ・ 子どもの思いや考えのうち、行政の取組に関連するものについては、参加者に、行政の考え方を伝える。
- ・ 必要に応じて、子どもの視点から見た、子どものニーズを踏まえた子ども関連事業の構築などにつなげるよう検討する。
- ・ 尼崎市子ども・子育て審議会の委員を通じて、子どもに関わる団体に周知し、取組について働きかける。
- ・ ホームページに掲載し、市民への周知を図る。

第2章 子どもの思いや考え（まとめ）

1 まとめ方

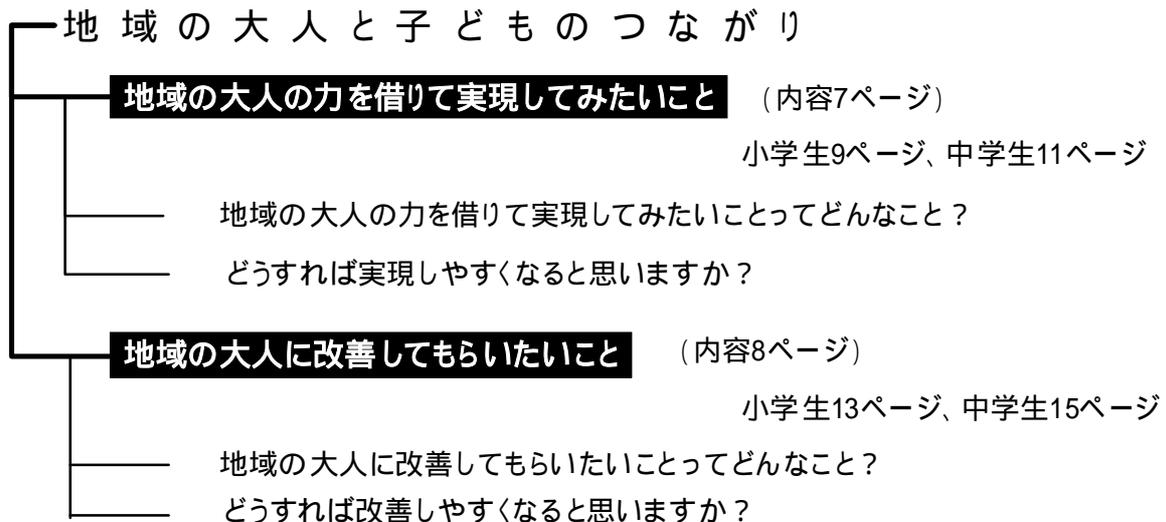
9校で実施した各ティーンズミーティングで出された子どもの思いや考え（以下本文中「意見」という。）は、同じテーマで話し合っても、参加者が異なることや、その場の雰囲気などの諸条件により違いが表れていたが、この開催結果（まとめ）では、「子ども目線でどう捉えているのか」を把握することを主眼に置いているため、参加者の意見全てを、小学生と中学生に分けて集約した上で、これらを分類して全体的な傾向としてまとめている。まとめ方は以下のとおりである。

- (1) テーマごとに類似した意見を集約して掲載している。
 - (2) の意見以外は、集約した意見を小分類にまとめ、類似した小分類の意見を大分類にまとめている。
 - (3) 第2章については、意見の多かった内容を中心に抜粋して主なものを掲載している。大分類、小分類にまとめている意見については、大分類は「 」で、小分類は「・」で記載している。
 - (4) 子どもの意見については、「大人」「子ども」「大人・子ども」「行政」のそれぞれの役割ごとに記載している。
 - (5) 参加者の意見の内容は、原則として、実際に子どもが使用した言葉を掲載している。また、「いじめ」などに関する内容については、参加者の発言の中で明確に言葉として使用されたものではない。
- (1)(2)(4)(5)については、第3章においても同じ。

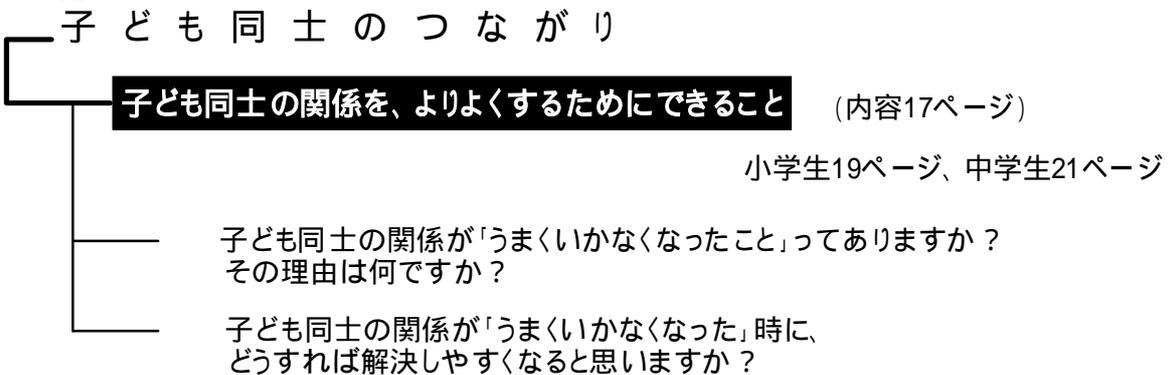
2 子どもの思いや考えの分類（小学生・中学生共通内容）

第1部、第2部において、テーマに沿って子ども同士が話し合うよう運営を行ったが、話し合いの内容を発展させ、より意見を深めるために、それぞれのテーマに基づき質問した後に、どうすれば「実現しやすくなるのか」「改善しやすくなるのか」「解決しやすくなるのか」ということについて、「大人」「子ども」「大人・子ども」「行政」のそれぞれの役割を考えてもらいながら、意見交換するようにした。

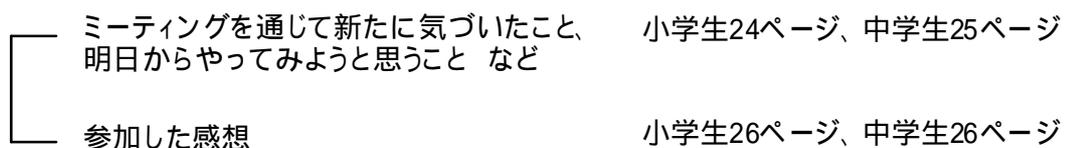
第1部



第2部



フリートーク（内容23ページ）



3 内容

(1) 第1部「地域の大人と子どものつながり」

テーマ「地域の大人の力を借りて実現してみたいこと」

<小学校>

「地域の大人の力を借りて実現してみたいこと」については、「尼崎市の歴史など、昔のことが知りたい」という意見が多く、その他には「まちにごみが捨てられているので、清掃活動がしたい」「仕事の内容が知りたい、体験がしたい」「地域の人と交流がしたい」という意見が多かった。

「どうすれば実現しやすくなると思いますか」という問いかけに対しては、子ども自身の取組として「おじいさんやおばあさんに昔の話を聞く」、行政の取組として「昔のことについて、学校や公民館で講演会を企画する」、大人と子どもの取組として「土日などに、大人と子どもと一緒に清掃活動をする」「地域で清掃活動をする時に、ポスターやチラシを作り学校などに配布する」「地域の人と交流するために、おじいさんやおばあさんと一緒に本を作る」、大人の取組として「子どもがどんな仕事を体験したいか意見を聞き、そこで仕事の体験ができるようにする」という意見が多かった。

<中学校>

「地域の大人の力を借りて実現してみたいこと」については、「仕事の体験がしたい」「社会見学の機会を増やして欲しい」という意見が多く、次に「子どもが企画することなどにより、お祭りがしたい」「高校生や大学生などと交流がしたい」という意見が多かった。

「どうすれば改善しやすくなると思いますか」という問いかけに対しては、行政の取組として「社会見学でどこに行ってみたいのか、子どもにアンケートをとる」「たくさんの事業所にトライやる・ウィークに協力してもらえるように話をする」、大人の取組として「お祭りを企画する時に、子どもの意見を聞く」、子どもの取組として「大人に信用してもらえるように、「お祭りの企画」をしっかりと考える」、大人と子どもの取組として「文化祭や体育祭、オープンハイスクールなどの情報をもっと周知して、参加しやすくする」「中学生と高校生や大学生が、互いの授業に行く機会を設ける」という意見が多かった。

昨年度までのミーティングでも、「昔のことが知りたい」「仕事の内容が知りたい」といった意見は、小学校、中学校ともに、多く見られる傾向にあった。

テーマ「地域の大人に改善してもらいたいこと」

<小学校>

「地域の大人に改善してもらいたいこと」については、「交通ルール・マナーを守って欲しい」という意見が多く、次に「時計を設置したり、ボール遊びができるなど、公園で楽しく遊べるようにして欲しい」「大人がもっと、ルール・マナーを守って欲しい」「ポイ捨てしないで欲しい」「喫煙マナーを守って欲しい」という意見が多かった。

「どうすれば改善しやすくなると思いますか」という問いかけに対しては、行政の取組として「ごみ箱の数を増やす」「まちなかに喫煙所を設置し、そこで煙草を吸ってもらう」「公園にフェンスを作り、ボール遊びができるスペースを作る」、子ども自身の取組として「自分で公園に時計を持って行く」「ポイ捨てしないように、ポスターを作る」「ポイ捨てしないように、自分達も気をつける」、大人と子どもの取組として「まちをきれいにするイベントを実施する」「自転車の二人乗りをしないなど、運転ルール・マナーを守る」、大人の取組として「生活していく上での、最低限のルール・マナーを守る」「ポイ捨てしている人を見かけたら、注意する」という意見が多かった。

特に、行政に対する意見が多く、行政に改善してもらいたいという思いが伺える。

<中学校>

「地域の大人に改善してもらいたいこと」については、「ポイ捨てなどをしないで欲しい」「交通ルール・マナーを守って欲しい」「大人がもっと、ルール・マナーを守って欲しい」「不審者対策をして欲しい」という意見が多かった

「どうすれば改善しやすくなると思いますか」という問いかけに対しては、行政の取組として「煙草の吸殻をポイ捨てしている人から罰金をとる」「違法駐輪が多い場所には、障害物を設置し、自転車を置けないようにする」、大人と子どもの取組として「歩いたり自動車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用しないように気をつける、ポスターを貼って意識を啓発する」「大人がもっと、ルール・マナーを守るように、ポスターを貼って意識を啓発する」、子どもの取組として「ポイ捨てしないように、自分達も気をつける」「不審者がいたら、メールで警察などに伝える」、大人の取組として「見守り隊などが、下校時間のパトロールを強化する」という意見が多かった。

昨年度までのミーティングでも、「交通ルール・マナーを守って欲しい」「まちをきれいにしたい」「治安をよくして欲しい」といった意見は、小学校、中学校ともに、多く見られる傾向にあった。

<小学生>

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと

- ・地域の大人の力を借りて実現してみたいことってどんなこと？
- ・どうすれば実現しやすくなると思いますか？

	<p>昔のことが知りたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尼崎市の歴史が知りたい ・日本の慣わしについて、お年寄りから話を聞きたい ・昔の遊びが知りたい ・阪神・淡路大震災について知りたい ・第二次世界大戦について知りたい
大人	<ul style="list-style-type: none"> ・昔のことを、子どもに教えたい人が集まる ・おじいさんやおばあさんが、どうすれば昔のことを子どもに教えることができるか、積極的に考える ・子どもが歴史の話聞く機会を設ける ・歴史について調べて、発表会を開く ・昔遊びを教える人を増やして、イベントなどで子どもに教える
子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・おじいさんやおばあさんに昔話を聞く ・尼崎市の歴史について調べたり学んだりしたことを、発表会を開いて大人に聞いてもらう ・尼崎市の歴史について、講演会があれば積極的に参加する ・市内の歴史に関係のある場所に行く ・学校の昔遊びクラブに参加する ・上の学年の人は、授業で学んだ昔遊びを下の学年の子どもに教える ・「震災を忘れないようにしよう」「震災の時はこのように対応しよう」というポスターを作ることで、阪神・淡路大震災について学ぶ
大人・子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・昔のことについて学べるイベントをする
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・阪神・淡路大震災について、学校や公民館で講演会を企画する ・尼崎市の歴史について、市が所有している資料をもとに、発表会を開く ・授業で調べ学習をする時間を設ける ・学校や公民館で、おじいさんやおばあさんから、昔のことを聞く機会を設ける

清掃活動がしたい	
・まちにごみが捨てられているので、清掃活動がしたい	
大人	・清掃活動をたくさん行う
子ども	・清掃活動に積極的に参加する
大人・子ども	・大人は仕事があるので、土日などに大人と子どもと一緒に清掃活動をする ・地域で清掃活動をする時に、ポスターやチラシを作り、学校などに配布する ・学校の行事に地域の人が参加し、1学期に1回清掃活動を実施する
行政	・ごみ拾いのイベントを実施するという情報が子どもまで届いていないので、周知方法を工夫する ・ごみを捨てる大人に、ごみ拾いのイベントに参加するように働きかける

仕事の内容が知りたい	
・仕事の見学がしたい ・出前授業で、市内で働く職人から仕事内容を聞きたい	
子ども	・大人への質問を考えてから、仕事の見学に行く ・出前授業に、どんな職業の人に来て欲しいか考えて、来た人に質問する
行政	・出前授業にどんな職業の人を呼べるのか、先生が考える

地域の人と交流がしたい	
大人	・介護施設で、お年寄りと触れ合う機会を設ける
大人・子ども	・大人も子どもも回覧板に興味を持ち、一緒に記事を考える ・おじいさんやおばあさんと一緒に本を作る ・公園で、地域の大人の学生時代の話を聞く
行政	・学校の校庭で、地域の大人と子どもが交流できるキャンプをする

仕事の体験がしたい	
・仕事の体験がしたい ・小学校でもトライやる・ウィークをして欲しい	
大人	・子どもがどんな仕事を体験したいか意見を聞き、そこで仕事の体験ができるようにする
子ども	・仕事の体験をするために、自分からボランティアに参加する ・大人に決めてもらうだけでなく、どこで仕事の体験がしたいか伝える

色んな人と交流がしたい	
・留学して色んな国の人と交流がしたい、相手の国からも留学しに来て欲しい	
行政	・もっと多くの国と姉妹都市になり、色んな国の人と交流ができるようにする

< 中学生 >

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと

- ・地域の大人の力を借りて実現してみたいことってどんなこと？
- ・どうすれば実現しやすくなると思いますか？

仕事の体験がしたい	
・トライやる・ウィーク以外にも、仕事の体験ができる機会を設けて欲しい	
・トライやる・ウィークで体験できる仕事を、増やして欲しい	
・中学校3年生でもトライやる・ウィークを実施して欲しい	
子ども	・仕事場に受け入れてもらえるように、生活態度を改める
子ども	・色々な人に仕事の体験をしたり、話を聞かせてもらったりする機会を作ってもら
行政	・学校から、たくさんの事業所にトライやる・ウィークに協力してもらうように話をす る
行政	・学校でトライやる・ウィークでどんな仕事を体験したいのか、子どもにアンケートを とる

社会見学に行きたい	
・社会見学の機会を増やして欲しい	
子ども	・社会見学で迷惑になる行動をしないように気をつける
子ども	・社会見学に行くには予算が必要なので、学校の光熱水費などを節約する
大人・子ども	・子どもは市議会や裁判を見学できることを知らないなので、ポスターを作って知らせる
行政	・学校で社会見学でどこに行ってみたいのか、子どもにアンケートをとる
行政	・学校の予算を節約し、子どもが行きたい場所に社会見学に行けるようにする
行政	・子どもは市議会や裁判を見学できることを知らないなので、ポスターを作って知らせる

お祭りがしたい	
・子どもが企画して、お祭りをしたい	
大人	・お祭りを企画する時に「子どもだからだめ」と言わずに、子どもの意見を聞く
子ども	・高校生がリーダーになって、大人に信用してもらえるように、子どもがやりたい「お 祭りの企画」をしっかりと考える
大人・子ども	・お祭りでお店を出すために、飲食店の仕事をしたことがある人に協力してもらう

色々な人と交流がしたい	
・高校生や大学生と交流がしたい	
大人・子ども	・文化祭や体育祭、オープンハイスクールなどの情報をもっと周知して、参加しやすく する
大人・子ども	・学習的な面で話し合うために、中学生が高校や大学の授業に行ったり、高校生や大学 生が中学校の授業に来たりする機会を設ける

自分の成績を比較しやすくしてほしい	
<ul style="list-style-type: none"> ・個人の成績を市内全体で比べられるようにしてほしい ・学校内で、全国模試を受けられるようにしてほしい 	
子ども	・試験を真面目に受ける
行政	・学期ごとに、市内全体で同じ内容の試験を実施する

お祭りなどのイベントに参加したい	
大人	・お祭りなどのイベントの情報が、子どもに届いていないので、周知方法を考える

中学校単位でお悩みボックス（こんなことがしたいなど）を作ってほしい	
子ども	・お悩みボックスを作り、悩んでいる内容について生徒会で検討する
大人・子ども	・お悩みボックスを作り、生徒会が呼びかけて、悩んでいる内容について子どもと地域の大人が話し合える機会を設ける
行政	・お悩みボックスを作り、悩んでいる内容について、市が町内会を通して大人に検討してもらい、その結果を子どもに伝える

<小学生>

地域の大人に改善してもらいたいこと

- ・地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと？
- ・どうすれば改善しやすくなると思いますか？

<p>交通ルール・マナーを守って欲しい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩いたり自転車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用するのはやめて欲しい ・人の家の前など、駐車禁止の場所に自動車を止めないで欲しい ・自転車で二人乗りをしないで欲しい ・駐輪禁止の場所に、自転車を置かないで欲しい 	
大人	<ul style="list-style-type: none"> ・他人がやっても、駐車や駐輪禁止の場所に、自動車や自転車を止めない ・歩いたり自転車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用している人を見かけたら、注意する
大人・子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の二人乗りをしないなど、運転ルール・マナーを守る

<p>公園で楽しく遊べるようにして欲しい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帰る時間が分からないので、公園に時計を設置して欲しい ・ボールで遊べる公園をもっと作って欲しい 	
大人	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもは自分の時計を持って遊ぶと壊してしまうことがあるので、古い時計を集めて誰でも使用できるようにする
子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で公園に時計を持って行く ・ボール遊びができなくなったのは、公園近くの家に迷惑をかけるなど、もともと遊び方に問題があったので、気をつける
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・公園にフェンスを作り、ボール遊びができるスペースを作る ・公園ごとに、どんな遊びができるのか決める ・帰る時間が分からないので、公園に時計を設置する

<p>大人がもっと、ルール・マナーを守って欲しい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人は子どもに「挨拶をきちんとしなさい」と言うが、大人もできていないので、きちんとして欲しい 	
大人	<ul style="list-style-type: none"> ・最低限のルール・マナーを守る ・子どもに注意するときは、まず大人自身がルール・マナーを守れているか、振り返る
子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども自身も親の言うことを聞いて、ルール・マナーを守る

ポイ捨てしないで欲しい ・ごみや煙草の吸殻をポイ捨てしないで欲しい	
大人	・ポイ捨てしている人を見かけたら、注意する
子ども	・ポイ捨てしないように、ポスターを作る ・ポイ捨てしないように、自分達も気をつける
大人・子ども	・まちをきれいにするイベントを実施する ・一人一人がポイ捨てしないように心がける
行政	・ごみ箱の数を増やす ・ポイ捨てしないように、もっと意識を啓発する

不審者などの対策をして欲しい ・人からよく見えないところやスーパーの駐車場などに不審者や不良などがいるので、対策をして欲しい ・通学路に逃げ込める場所を作って欲しい	
大人	・見守り隊以外の地域の人も、子どもを見守る ・通学路にある逃げ込める場所には旗が立っているが、分かりにくいので、もっと目立つようにする
子ども	・防犯ブザーを持ち歩く

道路を通行しやすくして欲しい ・夜、暗い道路に街灯を設置して欲しい ・道幅の狭い通学路があるので、広くして欲しい	
子ども	・道幅の狭い道路は、きちんと一列になって歩く
行政	・暗い道路に街灯を設置して欲しいが、コールセンターには連絡しにくいので、学校で紙に書けるようにする

騒音が気になるので、静かにして欲しい ・バイクの音が気になるので、静かに運転して欲しい	
大人	・夜中に、騒音を出さない
大人・子ども	・バイクの騒音問題には、窓を閉めるなど自分達も対策をする

喫煙マナーを守って欲しい	
大人	・煙草は、家の中で吸う
行政	・まちなかに喫煙所を設置し、そこで煙草を吸ってもらう

自然環境を守って欲しい	
大人・子ども	・自然環境を守るために、川や海にごみを捨てない
行政	・自然を残す取組を行う

< 中学生 >

地域の大人に改善してもらいたいこと

- ・地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと？
- ・どうすれば改善しやすくなると思いますか？

ポイ捨てなどをしないで欲しい ・ごみや煙草の吸殻のポイ捨てなどをしないで欲しい	
大人	・煙草の吸殻をポイ捨てしないように、携帯灰皿を持ち歩く ・地域の大人がボランティアグループを作り、ポイ捨てしないようにパトロールをする
子ども	・ポイ捨てしないように、自分達も気をつける ・ポイ捨てしている子どもがいたら注意する ・ごみを拾うようにする
大人・子ども	・町内会が清掃活動を企画し、たくさんの方が参加できるように、周知方法を工夫する
行政	・煙草の吸殻を捨てられるように、携帯灰皿を無料配布する ・まちなかに喫煙所を設置し、そこで煙草を吸ってもらおう ・インパクトがあるので、目の写真を掲載した、ポイ捨て禁止のポスターを貼る ・煙草の吸殻をポイ捨てしている人から、罰金をとる

交通ルール・マナーを守って欲しい ・歩いたり自動車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用するのはやめて欲しい ・信号が赤に変わっても、凄いスピードで自動車が曲がってくることがあるので、やめて欲しい ・駐輪禁止の場所に、自転車を置かないで欲しい ・自動車は、きちんとウィンカーを出して欲しい	
大人・子ども	・歩いたり自動車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用しないように、気をつける ・歩いたり自動車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用しないように、ポスターを貼って意識を啓発する
行政	・違法駐輪が多い場所には、「駐輪禁止」と書いてある障害物などを設置し、自転車を置けないようにする ・自動車の免許を取得してから、数年後にもう一度交通ルール・マナーについて学べるようにする

大人がもっと、ルール・マナーを守って欲しい ・大人は子どもに色んな注意をするが、信号無視をしないなどルール・マナーを大人自身が守れているか、自分の行動を振り返って欲しい	
大人	・他人に注意する時は、大人自身が交通ルール・マナーを守れているか、振り返る
大人・子ども	・大人がもっと、ルール・マナーを守るように、ポスターを貼って意識を啓発する

喫煙マナーを守って欲しい ・歩きながら煙草を吸うのはやめて欲しい	
行政	・歩きながら煙草を吸っている人から、罰金をとる

不審者対策をして欲しい ・不審者対策をして欲しい ・見守り隊は、小学生だけでなく、中学生も見守って欲しい	
大人	・見守り隊などが、下校時間のパトロールを強化する
子ども	・不審者がいたら、メールで警察などに伝える ・危ない場所があれば、友達などに伝える ・不審者を相手にしない ・人通りが少ないところには行かない
大人・子ども	・不審者への注意を呼びかけるために、ポスターを作る ・自分の経験に基づき、不審者に注意した方がよい場所を書いてある地図などを作る ・暗い道路は、周辺の家の人々が門灯をつける
行政	・警察官が、下校時間のパトロールを強化する ・学校で護身術を教える

騒音が気になるので、静かにして欲しい	
大人	・騒音を立てないように、気をつける

(2) 第2部「子ども同士のつながり」

テーマ「子ども同士の関係を、よりよくするためにできること」

<小学校>

「子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか、その理由は何ですか」という問いかけに対しては、「決めごとをする時に、うまくいかなかった」「グループ内で、皆となじめない人がいた」「約束を守ってもらえなかった」「友達が嫌なことをしてきた」という意見が多かった。

「どうすれば解決しやすくなると思いますか」という問いかけに対しては、子ども自身の取組として「大人に相談する」「自分が悪いと思ったら、自分から謝る」「相手の気持ちを考えて接する」「人が嫌がることをする人には、皆で注意する」、行政の取組として「相談窓口を相談しやすい窓口となるように工夫する」「ケンカやいじめをしないように、ポスターを作って呼びかける」、大人の取組として「子どもに困っていることがないか、きちんと様子を見る」「子どもの気持ちは大人には分からないので、そっとしておく」「大人がリーダーになって一緒に話し合う」、大人と子どもの取組として「問題があれば、大人も交えて解決方法を考える」という意見が多かった。

特に子ども自身の取組についての意見が多く、自分で解決していきたいという思いが伺える。

<中学校>

「子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか、その理由は何ですか」という問いかけに対しては、「クラスの和を乱す人がいた」「意見が食い違った」「ささいなことで、ケンカになった」「グループのリーダーが、自己中心的で困った」「友達をからかった」という意見が多かった。

「どうすれば解決しやすくなると思いますか」という問いかけに対しては、子ども自身の取組として「大人や友達に相談する」「相手の好きなことや趣味を聞き、それをきっかけに色々な話をする」、大人の取組として「被害者だけでなく、加害者の意見も聞く」「子どもだけでは解決できない時だけ、協力する」、大人と子どもの取組として「物の貸し借りをする時は、トラブルにならないように、第三者の大人や友達が立ち会う」、行政の取組として「授業中に、子ども同士の関係について話し合う機会を設ける」という意見が多かった。

小学校と同じく、特に子ども自身の取組についての意見が多く、自分で解決していきたいという思いが伺える。

<小学生>

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？ その理由は何ですか？

決めごとをする時に、うまくいかなかった

- ・好き勝手に意見を言うので、まとまらなかった

グループ内で、皆となじめない人がいた

約束を守ってもらえなかった

- ・遊ぶ約束をしていた友達が、他の友達と遊びに行ってしまった

友達が嫌なことをしてきた

ささいなことで友達とうまくいかなかった

物の取り合いをした

そのつもりはなかったが、ケンカになった

自分の考えを押し付け合った

- ・お互いに自分の考えを押し付け合って、関係がうまくいかなかった

相手にしてもらえなかった

他校の人ともめた

友達同士の関係が悪く、板ばさみになった

ゲームをしていて、関係がうまくいかなかった

誤解や勘違いがあった

子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか？

大人

- ・子どもに困っていることがないか、きちんと様子を見る
- ・子どもの気持ちは大人には分からないので、そっとしておく
- ・大人がリーダーになって一緒に話し合う
- ・子どもが、子ども同士の関係がうまくいっていないことについて相談したら、きちんと話を聞く
- ・ケンカの相談に乗る
- ・大人が自分の経験を踏まえて、どうすれば仲直りできるのか、アドバイスをする
- ・親が子どもに、やってよい事と悪い事を理解させる
- ・子どもの話を聞き、相手を説得する

<p>子 ども</p>	<p>(自分が、うまくいっていない時)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人に相談する ・自分が悪いと思ったら、自分から謝る ・相手の気持ちを考えて接する ・家族に言えないことは、相談窓口相談する ・嫌なことをされても、気持ちを抑える ・時間がたつのを待つ ・陰で人の悪口を言わない ・自分は悪くないと思っても、自分も悪いところがあったからケンカになったと 考えて謝る ・嫌なことを言われたら、なぜ嫌なことを言ったのか聞いて、謝ってもらう ・どうしたらよいか、冷静になって考える ・できるだけ自分達で解決する ・相手の意見を聞く ・時間がたつと言いにいくるので、言いたいことは早めに言う ・意見が分かれた時は、ジャンケンや多数決で決める <p>(友達が、うまくいっていない時)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人が嫌がることをする人には、皆で注意する ・人が嫌がることをする人に注意しやすい環境を皆で作る ・なぜ関係がうまくいかなかったのか、話を聞いてあげる ・相談に乗る ・できるだけ一人ぼっちの人がいないように、休み時間にたくさんの人と遊ぶ
<p>大 人 ・ 子 ども</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・問題があれば、大人も交えて解決方法を考える ・クラスで決めごとをする時は、ルールを決める
<p>行 政</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口を相談しやすい窓口となるよう工夫する ・ケンカやいじめをしないように、ポスターを作って呼びかける ・子ども同士の関係がうまくいかずに、困っていることはないかアンケートをとって、 どんなふうに関わったらよいか教える ・相談ボックスを作って、先生や PTA が悩みを聞く

< 中学生 >

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？ その理由は何ですか？

クラスの和を乱す人がいた

- ・合唱コンクールの練習で、不真面目な人がいたので手を出したら、ケンカになった
- ・クラスが一体になって取り組んでいる時に、やる気のない発言をする人がいて、クラスがバラバラになった
- ・体育祭の準備をしている時に、不真面目な人がいたため、クラスの士気が下がった

意見が食い違った

- ・意見が食い違ってケンカになった

ささいなことで、ケンカになった

グループのリーダーが、自己中心的で困った

友達をからかった

年下の子に叩かれた

グループ内で仲間割れをした

物の貸し借りでもめた

子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか？

大人

- ・被害者だけでなく、加害者の意見も聞く
- ・噂だけで判断するのではなく、事実をよく確認する
- ・人が嫌がることをしている人を見かけたら、注意する
- ・親が間に入る
- ・子どもだけでは解決できない時だけ、協力する
- ・どんなふうに解決してきたのかなど、親の体験談を伝える
- ・大人が入ると話がややこしくなるので、見守る

<p>子 ども</p>	<p>(自分が、うまくいっていない時)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談する ・相手の好きなことや趣味を聞き、それをきっかけに色々な話をする ・からかった人は、相手がなぜ傷ついたのかを理解して謝る ・自分が正しかったかをよく考えて、正しくなければ謝る ・暴力を振るう人がいれば、子ども同士で注意し合う ・子ども同士で話し合う ・関係がうまくいっていない友達と自分の共通の友達に、間に入れてもらう ・どうすれば解決できるか、色々な人に話を聞く ・時間が解決するのを待つ ・相手の立場で考える <p>(友達が、うまくいっていない時)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事実か分からない噂で、友達が傷つかないように、噂が事実かきちんと確かめる
<p>大人・子ども</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・物の貸し借りをする時は、トラブルにならないように、第三者の大人や友達が立ち会う
<p>行 政</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校でも授業中に、子ども同士の関係について話し合う機会を設ける

(3) フリートーク

<小学校>

フリートークでは、ティーンズミーティングに参加して気づいたこととして「ルール・マナーを守って生活することが大切だと気づいた」「皆で支えあって生活していくことが大切だと気づいた」「尼崎市では、まちをよくするために、色々な取組を実施していることが分かった」「子ども同士の関係がうまくいかない時に、色々な解決方法があると分かった」という意見が多かった。

明日からやってみようと思うこととして「ごみ拾いの活動に参加する」「ごみを見つけたら拾う」「自分ができることからやっていく」「ポイ捨てをしない」「ティーンズミーティングで学んだことについて、気をつける、注意する、改善する」「自分から人に注意する」「ティーンズミーティングで学んだことを、これからの生活に活かす」という意見が多かった。

また、ティーンズミーティングに参加した感想を聞いたところ、「皆の意見を聞いてよかった」「自分の意見を言えてよかった」「楽しかった、面白かった」「色々なことを知れてよかった」という意見が多く、ほとんどの参加者が「参加してよかった」という感想を持っている。

<中学校>

フリートークでは、ティーンズミーティングに参加して気づいたこととして「思いやりの気持ちを持って、人と接することが大切だと気づいた」「問題を解決するには、皆で話し合うことが大切だと気づいた」という意見が多かった。

明日からやってみようと思うこととして「自分ができることからやっていく」「意見交換をもっとする」「ティーンズミーティングで学んだことを、これからの生活に活かす」という意見が多かった。

また、ティーンズミーティングに参加した感想を聞いたところ、「自分の意見を言えてよかった」「皆の意見を聞いてよかった」「楽しかった」「市役所の職員と話すことができてよかった」「尼崎市のことを知ることができてよかった」という意見が多く、ほとんどの参加者が「参加してよかった」という感想を持っている。

<小学生>

フリートーク

*ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと など

気づいたことなど

ルール・マナーを守って生活することが大切だと気づいた
・世の中には、大人も子どもも守らなければならない、色んな決まりがあると分かった
・大人も子どもも、ルール・マナーを守って生活することが大切だと気づいた
皆で支えあって生活していくことが大切だと気づいた
尼崎市では、まちをよくするために、色んな取組を実施していることが分かった
子ども同士の関係がうまくいかない時に、色んな解決方法があると分かった
どんなことに気をつけたらよいのか分かった
自分達の行動を振り返った方がよいと気づいた

明日からやってみようと思うこと

ごみを拾う
・ごみ拾いの活動に参加する
・ごみを見つけたら拾う
自分ができることからやっていく
ポイ捨てなどをしない
ティーンズミーティングで学んだことについて、気をつける、注意する、改善する
自分から人に注意する
・よくない行動をしている人がいれば、自分から注意する
ティーンズミーティングで学んだことを、これからの生活に活かす
ルール・マナーを守る
地域の行事には積極的に参加する
ポイ捨てなどをしている人に注意する
他人の気持ちを考える
皆と仲良くする、協力する

<中学生>

フリートーク

*ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと など

気づいたことなど

思いやりの気持ちを持って、人と接することが大切だと気づいた

- ・思いやりの気持ちを持って、人と接することが大切だと気づいた
- ・相手の気持ちを考えることが大切だと気づいた

問題を解決するには、意見交換をすることが大切だと気づいた

- ・問題を解決するには、皆で話し合うことが大切だと気づいた
- ・自分の気持ちや意見をきちんと伝えることが大切だと気づいた
- ・それぞれ人には違った意見があり、どんな意見も問題解決につながると分かった

明日からやってみようと思うこと

自分ができることからやっていく

- ・今日の意見のうち、自分ができることからやっていく
- ・自分の生活態度を見直す
- ・ポイ捨てしないなど、身近なことから直していく
- ・大人にばかり頼らずに、子ども自身が行動する

意見交換をもっとする

- ・ティーンズミーティングのような場を増やし、定期的に話し合いをしていく
- ・大人と話す機会を増やしていく
- ・子どもなりにきちんとした意見を持つ
- ・人の意見を聞き入れる

ティーンズミーティングで学んだことを、これからの生活に活かす

尼崎市がよくなるように、自分達も協力する

色んなところに見学に行く

<小学生>

参加した感想

皆の意見を聞いてよかった

- ・皆の意見を聞いて、色んな考えがあると分かってよかった

自分の意見を言えてよかった

- ・言いたかったことを言えてよかった

楽しかった、面白かった

色んなことを知れてよかった

今までにない経験ができた

自分の発表したことが実現したらよいと思った

これからの生活で役立つことを学べてよかった

子どもだけで話し合う機会を設けて欲しい

まちを良くするための意見がたくさん出てよかった

<中学生>

参加した感想

自分の意見を言えてよかった

- ・普段言えないことを言えてよかった

皆の意見を聞いてよかった

- ・皆の意見を聞いて、色んな考えがあると分かってよかった

楽しかった

市役所の職員と話すことができてよかった

尼崎市のことを知ることができてよかった

- ・自分達が住んでいる尼崎市のことを知ることができてよかった

意見が言える場を増やして欲しい

自分の発表したことが実現して欲しい

色んな発見があってよかった

普段考えないことを考えることができてよかった

第3章 子どもの思いや考え（詳細版）

小分類や内容に掲載している意見のうち、特徴的なものには*印を付して掲載しているケースがある。

全体的な傾向を見るために、各表の右端の列に、テーマごとの意見数を分母とし、分類ごとの意見数の合計を分子とした割合を示し、割合の多い順番で掲載している。（この割合については、小数点以下第2位を四捨五入しているため、テーマごとの合計値が100%にならない場合がある。）

各テーマに対して、直接答えていない意見については、各表の下に「その他の意見」として掲載している。

第1部については、の「どうすれば実現しやすくなると思いますか?」「どうすれば改善しやすくなると思いますか?」の問いかけに対する意見については、のどの意見に対応しているものが分かりやすくするために、の意見の前に、の意見を掲載している。

第1部

地域の大人と子どものつながり		
地域の大人力を借りて実現してみたいこと		
地域の大人力を借りて実現してみたいことってどんなこと?	小学生28ページ、中学生31ページ	
どうすれば実現しやすくなると思いますか?	小学生29ページ、中学生32ページ	
地域の大人に改善してもらいたいこと		
地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと?	小学生33ページ、中学生38ページ	
どうすれば改善しやすくなると思いますか?	小学生35ページ、中学生39ページ	

第2部

子ども同士のつながり		
子ども同士の関係を、よりよくするためにできること		
子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか? その理由は何ですか?	小学生40ページ、中学生44ページ	
子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか?	小学生42ページ、中学生45ページ	

フリートーク

ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと など	小学生46ページ、中学生48ページ
参加した感想	小学生49ページ、中学生50ページ

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと(小学生)

地域の大人の力を借りて実現してみたいことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
昔のことが知りたい	尼崎市の歴史が知りたい * どんなふうに変遷してきたのか * 尼崎城について * 近松門左衛門について	14	6	24.6%	10.5%
	日本の慣わしについて、お年寄りから話を聞きたい		2		3.5%
	昔の遊びが知りたい		2		3.5%
	昔の尼崎市の暮らしを体験したい		1		1.8%
	阪神・淡路大震災について知りたい		1		1.8%
	お祭りでおみこしを担ぐなど、昔から伝わる行事に参加したい		1		1.8%
	第二次世界大戦について知りたい		1		1.8%
清掃活動がしたい	まちにごみが捨てられているので、清掃活動がしたい(庄下川、学校の周り、運河など)	7	7	12.3%	12.3%
仕事の内容が知りたい	仕事の見学がしたい * 警察など人のために働いている仕事 * 親の仕事 * 自営業の人の仕事 「知り合いの人や自営業の人だと、仕事を見学させてもらえそう」という意見あり	7	6	12.3%	10.5%
	出前授業で、市内で働く職人から仕事内容を聞きたい		1		1.8%
地域の人と交流がしたい	地域の人と交流がしたい * 学校の校庭などでキャンプがしたい * 介護施設でお年寄りと触れ合いしたい * 大人と一緒に料理を作りたい * 大人と一緒に回覧板を作りたい * ドッジボールがしたいので、子ども会を作って欲しい	6	6	10.5%	10.5%
ツリーイングがしたい	ツリーイングがしたい	5	5	8.8%	8.8%
	「公園でツリーイングをするのは危ない、木が腐っているかもしれない」 「公園で危ないことをすると、すぐに大人が助けることができない」 「危ないのでやめた方がよい」 「夏は木に虫がいるので、冬だけにする」 という意見あり				
仕事の体験がしたい	仕事の体験がしたい * 自分の将来の夢につながるような仕事 * 大工 * 学校で、色んな仕事の体験がしたい	5	4	8.8%	7.0%
	小学校でもトライやる・ウィークをして欲しい		1		1.8%
学校でタブレットPCで勉強したい	学校でタブレットPCで勉強したい	2	2	3.5%	3.5%
色んな人と交流がしたい	留学して色んな国の人と交流がしたい、相手の国からも留学しに来て欲しい	2	1	3.5%	1.8%
	市内の他の学校と交流をして、他校がどんな雰囲気なのかを知りたい		1		1.8%
その他	お祭りの回数を増やす	9	1	15.8%	1.8%
	お祭りをしたり、お花でできた建物を作ったりして、まちおこしをしたい		1		1.8%
	校区内で友達と集まって、勉強したり本を読んだりできる場所を作って欲しい		1		1.8%
	子どもだけで自由に遊べる施設を作って欲しい		1		1.8%
	大人と一緒に見守り隊をやりたい		1		1.8%
	救命処置の方法を学びたい		1		1.8%
	学校の中でボウリング大会をしたい		1		1.8%
	防犯用の鍵の作り方をみたい		1		1.8%
	広い公園で限界まで土を掘りたい		1		1.8%
		57	57	100.0%	100.0%

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと(小学生)

どうすれば実現しやすくなると思いますか？

	実現してみたいこと	内容	件数	割合
大人	[仕事の体験がしたい]	子どもがどんな仕事を体験したいか意見を聞き、そこで仕事の体験ができるようにする	2	3.3%
	[昔のことが知りたい]	昔のことを、子どもに教えたい人が集まる	1	1.6%
		おじいさんやおばあさんが、どうすれば昔のことを子どもに教えることができるか、積極的に考える	1	1.6%
	[尼崎市の歴史が知りたい]	子どもが歴史の話を書く機会を設ける	1	1.6%
		歴史について調べて、発表会を開く	1	1.6%
	[昔の遊びが知りたい]	昔遊びを教える人を増やして、イベントなどで子どもに教える	1	1.6%
	[まちにごみが捨てられているので、清掃活動がしたい]	清掃活動をたくさん行う	1	1.6%
	[地域の人と交流がしたい]	介護施設で、お年寄りと触れ合う機会を設ける	1	1.6%
	[校区内で友達と集まって、勉強したり本を読んだりできる場所を作って欲しい]	会館を開放して、勉強したり本を読んだりできるようにする	1	1.6%
[大人と一緒に見守り隊をやりたい]	見守り隊を一緒にしないか、子どもにも声をかける	1	1.6%	
[救命処置の方法を学びたい]	救命処置の方法を、子どもに口頭で教える	1	1.6%	
子ども	[昔のことが知りたい]	おじいさんやおばあさんに昔話を聞く * 老人ホームに行く * 「昔のことを教えて下さい」という招待状を作る	4	6.6%
	[尼崎市の歴史が知りたい]	尼崎市の歴史について調べたり学んだりしたことを、発表会を開いて大人に聞いてもらう(案内文やポスター作りも行う)	2	3.3%
		尼崎市の歴史について、講演会があれば積極的に参加する	1	1.6%
		市内の歴史に関係のある場所に行く	1	1.6%
	[お祭りなどをすることで、まちおこしをしたい]	お祭りなどの行事があれば、積極的に参加する	2	3.3%
	[昔の遊びが知りたい]	学校の昔遊びクラブに参加する	1	1.6%
		上の学年の人は、授業で学んだ昔遊びを下の学年の子どもに教える	1	1.6%
	[仕事の体験がしたい]	仕事の体験をするために、自分からボランティアに参加する	1	1.6%
		大人に決めてもらうだけでなく、どこで仕事の体験がしたいか伝える	1	1.6%
	[救命処置の方法を学びたい]	救命処置の方法を、自分で考えたり調べたりする	1	1.6%
		救命処置の方法を学べる機会があれば、積極的に参加する	1	1.6%
	[阪神・淡路大震災について知りたい]	「震災を忘れないようにしましょう」「震災の時はこのように対応しよう」というポスターを作ることで、阪神・淡路大震災について学ぶ	1	1.6%
	[まちにごみが捨てられているので、清掃活動がしたい]	清掃活動に積極的に参加する	1	1.6%
	[仕事の見学がしたい]	大人への質問を考えてから、仕事の見学に行く	1	1.6%
[出前授業で、市内で働く職人から仕事内容を聞きたい]	出前授業に、どんな職業の人に来て欲しいか考えて、来た人に質問する	1	1.6%	
[大人と一緒に見守り隊をやりたい]	自分から「見守り隊を一緒にしよう」と大人に言う	1	1.6%	

(次頁に続く)

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと(小学生)

どうすれば実現しやすくなると思いますか？

	実現してみたいこと	内容	件数	割合
大人・子ども	[まちにごみが捨てられているので、清掃活動がしたい]	大人は仕事があるので、土日などに大人と子どもと一緒に清掃活動をする	2	3.3%
		地域で清掃活動をする時に、ポスターやチラシを作り、学校などに配布する	2	3.3%
		学校の行事に地域の人が参加し、1学期に1回清掃活動を実施する	1	1.6%
	[大人と一緒に回覧板を作りたい]	大人も子どもも回覧板に興味を持ち、一緒に記事を考える	2	3.3%
		「回覧板は大人だけではなく、子ども読めるような記事にする」という意見あり		
	[地域の人と交流がしたい]	おじいさんやおばあさんと一緒に本を作る	1	1.6%
		公園で、地域の大人の学生時代の話聞く	1	1.6%
	[昔のことが知りたい]	昔のことについて学べるイベントをする	1	1.6%
[ツリーイングがしたい]	安全なツリーイングの方法などを、大人と子どもが協力して考える	1	1.6%	
[お祭りの回数を増やす]	お店の人が儲かれば、お祭りの回数を増やすことにつながるので、お祭りに参加する人は、たくさんお金を使う	1	1.6%	
[お祭りなどをすることで、まちおこしをしたい]	まちおこしをどこでやるかなどを考える	1	1.6%	
行政	[阪神・淡路大震災について知りたい]	阪神・淡路大震災について、学校や公民館で講演会を企画する *講演会を開く時は、ポスターだけでなくチラシも作る 「忙しいので参加は難しい」という意見あり	3	4.9%
	[留学をして色々な人と交流がしたい、相手の国からも留学に来て欲しい]	もっと多くの国と姉妹都市になり、色々な国の人と交流ができるようにする 「相手の国と貿易をして、特産品を交換したらよい」という意見あり	3	4.9%
	[尼崎市の歴史が知りたい]	尼崎市の歴史について、市が所有している資料をもとに、発表会を開く	1	1.6%
		授業で調べ学習をする時間を設ける	1	1.6%
	[まちにごみが捨てられているので、清掃活動がしたい]	ごみ拾いのイベントを実施するという情報が子どもまで届いていないので、周知方法を工夫する	1	1.6%
		ごみを捨てる大人に、ごみ拾いのイベントに参加するように働きかける	1	1.6%
	[昔のことが知りたい]	学校や公民館で、おじいさんやおばあさんから、昔のことを聞く機会を設ける *子どもが書いた招待状を、おじいさんやおばあさんに配る	1	1.6%
	[出前授業で、市内で働く職人から仕事内容を聞きたい]	出前授業にどんな職業の人を呼べるのか、先生が考える	1	1.6%
	[地域の人と交流がしたい]	学校の校庭で、地域の大人と子どもが交流できるキャンプをする	1	1.6%
	[お祭りの回数を増やす]	子どもが行きやすい身近な場所で、お祭りをたくさんする	1	1.6%
[救命処置の方法を学びたい]	救命処置の体験ができる機会を設ける	1	1.6%	
		61	100.0%	

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと(中学生)

地域の大人の力を借りて実現してみたいことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
仕事の体験がしたい	トライやる・ウィーク以外にも、仕事の体験ができる機会を設けて欲しい *トライやる・ウィークで体験できなかった仕事 *保育士など、自分の夢につながるような仕事 *トライやる・ウィークはサービス業が多いので、第一次産業も体験したい(林業、農業、漁業)	8	5	23.5%	14.7%
	トライやる・ウィークで体験できる仕事を、増やして欲しい(動物園)		2		5.9%
	中学校3年生でもトライやる・ウィークを実施して欲しい		1		2.9%
社会見学に行きたい	社会見学の機会を増やして欲しい(歴史に関係する場所、お寺、お城、野球場、サッカー場、大阪城ホール、原爆ドーム、市議会、裁判) *普段あまり行けない場所に行きたい *教科書で学ぶよりも、その場の雰囲気味わいたい	6	6	17.6%	17.6%
お祭りがしたい	子どもが企画して、お祭りをしたい 「大人の手助けのもと、企画した経験がある」という意見あり	4	2	11.8%	5.9%
	お祭りで、町内会の人とお店を出したい		1		2.9%
	お祭りで、飲食店を出したい		1		2.9%
色んな人と交流がしたい	高校生や大学生と交流がしたい 「中学生は年上の人から自分が興味のあることを深く聞いたり、年上の方は中学生の考えを知ること、思いやりの心を持つことができる」という意見あり	3	2	8.8%	5.9%
	日本の文化を深く知ってもらうために、外国人と交流がしたい		1		2.9%
仕事の内容を知りたい	色々な分野の仕事をしている人に学校へ来てもらい、仕事の内容について話をしたい(宇宙飛行士の話)	2	2	5.9%	5.9%
自分の成績を比較しやすくしてほしい	個人の成績を市内全体で比べられるようにしてほしい	2	1	5.9%	2.9%
	学校内で、全国模試を受けられるようにしてほしい		1		2.9%
遊び場所を増やして欲しい	遊具やボールで遊べる場所が減ってきているので、もっと作って欲しい	2	1	5.9%	2.9%
	自由に体を動かせる安全な場所を、もっと作って欲しい		1		2.9%
その他	お祭りなどのイベントに参加したい	7	1	20.6%	2.9%
	お祭りの規模が年々小さくなっているため、大きくして欲しい		1		2.9%
	中学校単位でお悩みボックス(こんなことがしたいなど)を作って欲しい		1		2.9%
	自然に触れる機会を増やして欲しい		1		2.9%
	土日などに、学校で命の大切さを学べる映画を無料で上映して欲しい		1		2.9%
	第二次世界大戦について知りたい		1		2.9%
	宇宙がどこまで広がっているのか知りたい		1		2.9%
		34	34	100.0%	100.0%

地域の大人力を借りて実現してみたいこと(中学生)

どうすれば実現しやすくなると思いますか？

	実現してみたいこと	内容	件数	割合	
大人	[お祭りなどのイベントに参加したい]	お祭りなどのイベントの情報が、子どもに届いていないので、周知方法を考える 「子どもが集まらないので町内会のお祭りがなくなる傾向にある、という話を聞いたことがある」という意見あり	3	9.7%	
	[子どもが企画して、お祭りをしたい]	お祭りを企画する時に「子どもだからだめ」と言わずに、子どもの意見を聞く	1	3.2%	
	[土日などに、学校で命の大切さを学べる映画を無料で上映して欲しい]	地域の大人が、お薦めの映画を学校に教える	1	3.2%	
	[第二次世界大戦について知りたい]	おじいさんやおばあさんが、公民館、図書館、老人ホームなどで、子どもに第二次世界大戦について話をする	1	3.2%	
子ども	[仕事の体験がしたい]	仕事場に受け入れてもらえるように、生活態度を改める 色んな人に仕事の体験をしたり、話を聞かせてもらったりする機会を作ってもらう	1	3.2%	
	[社会見学に行きたい]	社会見学で迷惑になる行動をしないように気をつける 社会見学に行くには予算が必要なので、学校の光熱水費などを節約する	1	3.2%	
	[子どもが企画して、お祭りをしたい]	高校生がリーダーになって、大人に信用してもらえるように、子どもがやりたい「お祭りの企画」をしっかり考える	1	3.2%	
	[学校内で、全国模試を受けられるようにして欲しい]	試験を真面目に受ける	1	3.2%	
	[中学校単位でお悩みボックス(こんなことがしたいなど)を作って欲しい]	中学校単位でお悩みボックスを作り、悩んでいる内容について生徒会で検討する	1	3.2%	
	[宇宙がどこまで広がっているのか知りたい]	宇宙に関係する仕事をしている人に話を聞きに行く	1	3.2%	
	大人・子ども	[色んな人と交流がしたい]	文化祭や体育祭、オープンハイスクールなどの情報をもっと周知して、参加しやすくする 学習的な面で話し合うために、中学生が高校や大学の授業に行ったり、高校生や大学生が中学校の授業に来たりする機会を設ける 町内会や子ども会で、もっと大人と子どもが交流できる機会を設ける(ボウリング大会、クリスマス会、ティーンズミーティングのような催し)	1	3.2%
[市議会や裁判を見学したい]		子どもは市議会や裁判を見学できることを知らないなので、ポスターを作って知らせる	1	3.2%	
[お祭りで、飲食店を出したい]		お祭りでお店を出すために、飲食店の仕事をしたことがある人に協力してもらう	1	3.2%	
[中学校単位でお悩みボックス(こんなことがしたいなど)を作って欲しい]		中学校単位でお悩みボックスを作り、生徒会が呼びかけて、悩んでいる内容について子どもと地域の大人が話し合える機会を設ける	1	3.2%	
[自然に触れ合う機会を増やして欲しい]		大人と子どもが協力して、未来に自然を残す	1	3.2%	
行政		[社会見学に行きたい]	学校で社会見学でどこに行ってみたいのか、子どもにアンケートをとる 学校の予算を節約し、子どもが行きたい場所に社会見学に行けるようにする	2	6.5%
		[トライやる・ウィークで体験できる仕事を、増やして欲しい]	学校から、たくさんの事業所にトライやる・ウィークに協力してもらうように話をする 学校でトライやる・ウィークでどんな仕事を体験したいのか、子どもにアンケートをとる	1	3.2%
	[市議会や裁判を見学したい]	子どもは市議会や裁判を見学できることを知らないなので、ポスターを作って知らせる	1	3.2%	
	[個人の成績を市内全体で比べられるようにして欲しい]	学期ごとに、市内全体で同じ内容の試験を実施する	1	3.2%	
	[中学校単位でお悩みボックス(こんなことがしたいなど)を作って欲しい]	中学校単位でお悩みボックスを作り、悩んでいる内容について、市が町内会を通して大人に検討してもらい、その結果を子どもに伝える	1	3.2%	
	[土日などに、学校で命の大切さを学べる映画を無料で上映して欲しい]	先生が、命の大切さを学べる映画の上映について企画し、子どもに案内状を出す	1	3.2%	
				31	100.0%

地域の大人に改善してもらいたいこと(小学生)

地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
交通ルール・マナーを守って欲しい	歩いたり自転車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用するのはやめて欲しい	21	5	20.6%	4.9%
	人の家の前など、駐車禁止の場所に自動車を止めないで欲しい * 自転車が通行しにくい		5		4.9%
	信号無視をしないで欲しい * 特に自転車は信号無視をしないで欲しい		4		3.9%
	自転車で二人乗りをしないで欲しい		1		1.0%
	路地の曲がり角で、自転車が飛び出してくることがあるので、気をつけて欲しい		1		1.0%
	自転車を運転するときに、前を向いて欲しい		1		1.0%
	駐輪禁止の場所に、自転車を置かないで欲しい		1		1.0%
	自動車は制限速度を守って欲しい		1		1.0%
	狭い道路を歩いている時に、端に寄っているにもかかわらず、自動車が何回もクラクションを鳴らすのはやめて欲しい		1		1.0%
	歩行者は、横断歩道がないところを渡らないで欲しい		1		1.0%
公園で楽しく遊べるようにして欲しい	帰る時間が分からないので、公園に時計を設置して欲しい	15	4	14.7%	3.9%
	ボールで遊べる公園をもっと作って欲しい		2		2.0%
	ボールなどが飛び出したら危ないので、公園の周りの見晴らしをよくして欲しい		1		1.0%
	もっと広い公園を作って欲しい		1		1.0%
	公園で野球をしている人がいるので、やめて欲しい		1		1.0%
	公園などで、花火の後始末をしない人がいるので、片付けて欲しい		1		1.0%
	公園などで、ポイ捨てなどをしないで欲しい		1		1.0%
	公園のトイレをきれいにして欲しい		1		1.0%
	夜になると暗い公園があるので、明るくして欲しい		1		1.0%
	もっと遊具を設置して欲しい		1		1.0%
公園に花壇を作ったことにより、子どもが遊びにくくなったので、大人は子どものことをもっと考えて欲しい	1	1.0%			
大人がもっと、ルール・マナーを守って欲しい	大人は子どもに「挨拶をきちんとしなさい」と言うが、大人もできていないので、きちんとして欲しい	14	2	13.7%	2.0%
	自転車の運転ルール・マナーを守っていない大人が、守っている子どもに文句を言うのはやめて欲しい		1		1.0%
	大人は子どもに「ごみは、ごみ箱に捨てなさい」と言うが、大人もできていないので、きちんとして欲しい		1		1.0%
	自転車に乗りながら唾を吐くのはやめて欲しい		1		1.0%
	駐車場などをトイレ代わりにしないで欲しい		1		1.0%
	下着姿で自動車に乗らないで欲しい		1		1.0%
	時計のない公園で子どもに時間を聞かれたら、きちんと答えて欲しい		1		1.0%
	スーパーなど混雑しているところでは、子どもに気を配って欲しい		1		1.0%
	電車の中では、他の人の迷惑になるので、スマートフォンなどをマナーモードにして欲しい		1		1.0%
	お酒は、他人の迷惑にならない程度に飲んで欲しい		1		1.0%
	犬のフンの後始末をして欲しい		1		1.0%
	公園にある古墳など、入ってはいけない場所に入らないで欲しい		1		1.0%
	おじいさんやおばあさんに優しくして欲しい		1		1.0%

地域の大人に改善してもらいたいこと(小学生)

地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
ポイ捨てしないで欲しい	ごみや煙草の吸殻をポイ捨てしないで欲しい * 煙草の火で火事になる、動物が火傷をする * 未成年と思われる人が、公園に煙草の吸殻をポイ捨てしている	11	11	10.8%	10.8%
不審者などの対策をして欲しい	人からよく見えないところやスーパーの駐車場などに不審者や不良などがいるので、対策をして欲しい	7	3	6.9%	2.9%
	通学路に逃げ込める場所を作って欲しい		2		2.0%
	「逃げ込める場所があっても、他人の家には入りにくい」という意見あり				
	不審者が後をつけてくるので、対策をして欲しい		1		1.0%
	暗い道路に不審者がいるので、見守りをしたり、防犯カメラをつけたりして欲しい		1		1.0%
道路を通行しやすくして欲しい	夜、暗い道路に街灯を設置して欲しい	7	2	6.9%	2.0%
	道幅の狭い通学路があるので、広くして欲しい		2		2.0%
	自転車が車道を通ると危ないので、自転車専用道路を作って欲しい		1		1.0%
	通学路にある地下道で、自転車に乗ったまま通行する人がいるので、やめて欲しい		1		1.0%
	見通しの悪い交差点に、ミラーをつけて欲しい		1		1.0%
騒音が気になるので、静かにして欲しい	バイクの音が気になるので、静かに運転して欲しい * 夜中にクラクションを鳴らす	5	3	4.9%	2.9%
	近所のバイク屋の騒音が気になるので、静かにして欲しい		1		1.0%
	夜の公園で高校生がサッカーなどをして騒いでいるので、静かにして欲しい		1		1.0%
喫煙マナーを守って欲しい	匂いが気になるので、公園で煙草を吸わないで欲しい	5	1	4.9%	1.0%
	歩きながら煙草を吸うのはやめて欲しい		1		1.0%
	決まった場所で煙草を吸って欲しい		1		1.0%
	煙草の灰が迷惑なので、バス停などで煙草を吸わないで欲しい		1		1.0%
	煙草はあまり吸わないで欲しい		1		1.0%
自然環境を守って欲しい	自然環境を守って欲しい * 魚釣りをしたいので、海をきれいにしたい * 山や川などの自然を増やして欲しい * 田んぼを増やして欲しい	4	4	3.9%	3.9%
子どもの見守り活動を、もう少し遅い時間までして欲しい	児童ホームや子どもクラブに通っている子どものために、子どもの見守り活動をもう少し遅い時間までして欲しい 「見守り活動はボランティアなので、いない時間があっても仕方ない」という意見あり	2	2	2.0%	2.0%
犯罪のないまちにして欲しい	子どもが誘拐されない、安全なまちにして欲しい	2	1	2.0%	1.0%
	犯罪をなくして欲しい		1		1.0%
空気を汚さないで欲しい	工場などは、空気が汚れないように気をつけて欲しい	2	1	2.0%	1.0%
	空気が汚れないように、できるだけ電気自動車に乗って欲しい		1		1.0%
その他	障害のある人を「かわいそう」と思わず、「頑張っている」と思って欲しい	7	1	6.9%	1.0%
	ラジオ体操など、おじいさんやおばあさんの集まりに、もっと地域の人は参加して欲しい		1		1.0%
	スーパーの駐輪場が分かりにくいので、分かりやすくして欲しい		1		1.0%
	避難場所を増やして欲しい		1		1.0%
	教科書を読み、ノートを書くだけの授業は楽しくないので、やめて欲しい		1		1.0%
	交番の場所が分かりにくいので、順路を書いてある看板をつけて欲しい		1		1.0%
	バスが通っていないと不便なので、通って欲しい		1		1.0%
		102	102	100.0%	100.0%

地域の大人に改善してもらいたいこと(小学生)

どうすれば改善しやすくなると思いますか？

	改善して欲しいこと	内容	件数	割合
大人	【大人がもっと、ルール・マナーを守って欲しい】	最低限のルール・マナーを守る	3	2.5%
		子どもに注意するときは、まず大人自身がルール・マナーを守れているか、振り返る	1	0.8%
		ルール・マナーを守っていない人を見かけたら、注意する	1	0.8%
	【ポイ捨てしないで欲しい】	ポイ捨てしている人を見かけたら、注意する	2	1.7%
		他人がやっても、ポイ捨てしない	1	0.8%
		ポイ捨てはいけないことだと自覚する	1	0.8%
	【駐車や駐輪禁止の場所に、自動車や自転車を止めないで欲しい】	他人がやっても、駐車や駐輪禁止の場所に、自動車や自転車を止めない	1	0.8%
		駐車禁止の場所に自動車を止めずに、駐車場を探して止める	1	0.8%
		自動車に乗らずに、電車やバスに乗る	1	0.8%
	【狭い道路を歩いている時に、端に寄っているにもかかわらず、自動車が何回もクラクションを鳴らすのはやめて欲しい】	狭い道路では、自動車に乗っている人は、子どもが端に寄って歩いていることを理解して、クラクションを鳴らさない	1	0.8%
		自動車はできるだけ狭い道路を通行せず、広い道路を通行する	1	0.8%
		狭い道路沿いに住んでいる人は仕方ないが、自動車に乗っている人は、狭い道路を抜け道として使わない	1	0.8%
	【喫煙マナーを守って欲しい】	煙草は、家の中で吸う	1	0.8%
		レストランの中を扉で区切るなど、もっときちんと分煙する	1	0.8%
		できるだけ、煙草を吸わない	1	0.8%
	【騒音が気になるので静かにして欲しい】	夜中に、騒音を出さない	2	1.7%
	【未成年と思われる人が、公園に煙草の吸殻をポイ捨てしている】	お店の人は、身分証明書を見せなければ煙草を売らない	1	0.8%
		親は子どもにタスポが渡らないように、きちんと管理する	1	0.8%
	【歩いたり自転車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用するのはやめて欲しい】	歩いたり自転車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用している人を見かけたら、注意する	1	0.8%
	【帰る時間が分からないので、公園に時計を設置して欲しい】	子どもは自分の時計を持って遊ぶと壊してしまうことがあるので、古い時計を集めて誰でも使用できるようにする	1	0.8%
【未成年と思われる人が、公園に煙草の吸殻をポイ捨てしている、夜の公園で高校生がサッカーなどをして騒いでいる】	子どもがルール・マナーを守るように、しっかり教える	1	0.8%	
【不審者などの対策をして欲しい】	見守り隊以外の地域の人も、子どもを見守る	1	0.8%	
【通学路に逃げ込める場所を作って欲しい】	通学路にある逃げ込める場所には旗が立っているが、分かりにくいので、もっと目立つようにする	1	0.8%	
【自然環境を守って欲しい】	大人が意識して、自然を残すようにする	1	0.8%	
【犯罪のないまちにしたい】	犯罪を減らすために、家に監視カメラを設置する(プライバシーを守るために、音声は録音しない)	1	0.8%	
【スーパーの駐輪場が分かりにくいので、分かりやすくして欲しい】	スーパーの駐輪場がどこにあるのか、分かりやすくする	1	0.8%	

(次頁に続く)

地域の大人に改善してもらいたいこと(小学生)

どうすれば改善しやすくなると思いますか？

	改善して欲しいこと	内容	件数	割合
子ども	【帰る時間が分からないので、公園に時計を設置して欲しい】	自分で公園に時計を持って行く	7	5.9%
		「時計をつけたまま遊んだら、時計が壊れてしまう」 「自転車のかごやベンチなど、安全な場所に置けばよい」 「置いておくと盗まれることがある」 「ベンチは人が座るところだと思う」 という意見あり		
	【ポイ捨てしないで欲しい】	ポイ捨てしないように、ポスターを作る	2	1.7%
		ポイ捨てしないように、自分達も気をつける	2	1.7%
		周囲の大人に、ポイ捨てしないように呼びかける	1	0.8%
		ごみ拾いの活動に参加する	1	0.8%
	【大人がもっと、ルール・マナーを守って欲しい】	子ども自身も親の言うことを聞いて、ルール・マナーを守る	2	1.7%
		ルール・マナーの意識を変えるために、呼びかける	1	0.8%
	【子どもが誘拐されない、安全なまちにして欲しい】	通学路で危ない場所を、大人に伝える	1	0.8%
		安全のために、友達と一緒に下校する	1	0.8%
		危ない場所を大人に教えてもらい、その近くの子ども110番の家に逃げ込めるように、あらかじめ確認しておく	1	0.8%
	【道幅の狭い通学路があるので、広くして欲しい】	道幅の狭い道路は、きちんと一列になって歩く	2	1.7%
	【教科書を読み、ノートを書くだけの授業は楽しくないので、やめて欲しい】	楽しく勉強するために、日頃から先生と仲良くする	2	1.7%
「授業は皆で考えながら楽しくしていくものだと思う」という意見あり				
【ボールで遊べる公園をもっと作って欲しい】	ボール遊びができなくなったのは、公園近くの家に迷惑をかけるなど、もともと遊び方に問題があったので、気をつける	1	0.8%	
	自分達が、ボール遊びのできる公園に移動する	1	0.8%	
【スマートフォンなどの使用マナーを守って欲しい】	スマートフォンなどの使用マナーを守っていない人のまねをしない	1	0.8%	
【不審者などの対策をして欲しい】	防犯ブザーを持ち歩く	1	0.8%	
大人・子ども	【ポイ捨てしないで欲しい】	ポイ捨てしないように、ポスターを作る	2	1.7%
		まちをきれいにするイベントを実施する *週に1回、大人と子どもでごみ拾いをする	2	1.7%
		一人一人がポイ捨てしないように心がける *清掃活動の回数を減らすことができる	2	1.7%
		子どもからは注意しにくいので、親から地域の人に、ポイ捨てなどをしないように伝える	1	0.8%
		ポイ捨てしないように、知っている人同士で注意し合う	1	0.8%
		お祭りなどのイベント時には、地域の人がごみ拾いをする	1	0.8%
	【交通ルール・マナーを守って欲しい】	自転車の二人乗りをしないなど、運転ルール・マナーを守る	1	0.8%
		自転車も自動車と同じように一旦停止をして、安全確認する	1	0.8%
		歩いたり自転車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用している人を見かけたら、注意する	1	0.8%
	【騒音が気になるので静かにして欲しい】	バイクの騒音問題には、窓を閉めるなど自分達も対策をする	1	0.8%
		自由に騒音を出せる建物を作る	1	0.8%
	【スマートフォンなどの使用マナーを守って欲しい】	スマートフォンなどの使用マナーを守らない人に対して、大人と子どもが互いに注意し合う	1	0.8%
	【公園で楽しく遊べるようにして欲しい】	公園で楽しく遊べるように、大人と子どもでルールを作る	1	0.8%
	【公園のトイレをきれいにして欲しい】	公園のトイレをきれいに使用するように、心がける	1	0.8%
【自然環境を守って欲しい】	自然環境を守るために、川や海にごみを捨てない	1	0.8%	
【障害のある人を「かわいそう」と思わず、「頑張っている」と思っ	障害者のことをもっと考える	1	0.8%	

地域の大人に改善してもらいたいこと(小学生)

どうすれば改善しやすくなると思いますか？

	改善して欲しいこと	内容	件数	割合
行政	【ポイ捨てしないで欲しい】	ごみ箱の数を増やす 「外国で実施しているように、ごみ箱にごみを捨てたら音が鳴るような工夫をすれば、皆がマナーを守ってごみ箱にごみを捨てるのではないか」 「音に慣れてくると、ごみ箱に捨てなくなるのではないか」 「音を聞くために、ごみ以外のものを入れる人がいると思う」 という意見あり	4	3.4%
		ポイ捨てしないように、もっと意識を啓発する *ポイ捨てなどをしている人がたくさんいる場所にポスターを貼る	2	1.7%
		まちが汚いことについて、どうすれば改善するのか話し合う機会を設ける	1	0.8%
		ごみ拾いのイベントを実施するという情報が子どもに届いていないので、もっとたくさんの人が参加できるように、周知方法を工夫する	1	0.8%
	【喫煙マナーを守って欲しい】	まちなかに喫煙所を設置し、そこで煙草を吸ってもらう 「吸う人がたくさんいると、すぐ満室になってしまう」 「喫煙所があっても、そこで吸わない人がいる」 という意見あり	5	4.2%
		歩き煙草を禁止する条例を作る	1	0.8%
		煙草を吸っている人がたくさんいる場所にポスターを貼って、喫煙マナーを守るように呼びかける	1	0.8%
	【ボールで遊べる公園をもっと作って欲しい】	公園にフェンスを作り、ボール遊びができるスペースを作る *遊び方や年齢で、遊ぶ場所を区切る	3	2.5%
		公園ごとに、どんな遊びができるのか決める *遊具のあるところ、ないところごとに決める	2	1.7%
		広い公園を作り、ボール遊びができるようにする	1	0.8%
		ボール遊びをしてもボールが外にでないよう、公園にフェンスを作る	1	0.8%
	【狭い道路を歩いている時に、端に寄っているにもかかわらず、自動車が何回もクラクションを鳴らすのはやめて欲しい】	狭い道路はできるだけ、一方通行にする 「道路を広くすれば通行しやすくなると思うが、家などが建っているので、広くするのは難しいと思う」という意見あり	3	2.5%
	【避難場所を増やして欲しい】	避難所がどこにあるのかという情報が子どもにまで届いていないので、周知方法を工夫する *子どもは皆学校に来るので、学校を通じて情報を伝える	3	2.5%
	【犯罪のないまちにしたい】	犯罪者への罰を、もっと重くする	1	0.8%
		他の市で実施しているように、犯罪を減らすために目の写真を電柱などに貼る	1	0.8%
		募金活動を行い、防犯のための監視カメラを設置する	1	0.8%
	【自然環境を守って欲しい】	自然を残す取組を行う	2	1.7%
	【帰る時間が分からないので、公園に時計を設置して欲しい】	帰る時間が分からないので、公園に時計を設置する	1	0.8%
		子どもは時計を持って行くと、持って帰るのを忘れてしまうので、公園に時計を設置する	1	0.8%
	【交通ルール・マナーを守って欲しい】	見通しの悪い曲がり角には、ミラーを設置する	1	0.8%
	【公園で楽しく遊べるようにして欲しい】	夜、暗くて使いにくい公園のトイレに、ライトを増やす	1	0.8%
	【スマートフォンなどの使用マナーを守って欲しい】	スマートフォンなどの使用マナーを守るように、ポスターを貼って呼びかける	1	0.8%
	【公園にある古墳など、入ってはいけない場所に入らないで欲しい】	公園にある古墳など、入ってはいけない場所には柵をして鍵を閉めるなど、厳しく管理する	1	0.8%
【夜、暗い道路に街灯を設置して欲しい】	暗い道路に街灯を設置して欲しいが、コールセンターには連絡しにくいので、学校で紙に書けるようにする	1	0.8%	
【近所のバイク屋の騒音が気になるので、静かにして欲しい】	バイク屋が騒音を出さないように対策をする	1	0.8%	
【教科書を読み、ノートを書くだけの授業は楽しくないので、やめて欲しい】	授業で、話し合ったり歴史の人物についてビデオを見たりする機会などを増やす	1	0.8%	
			118	100.0%

地域の大人に改善してもらいたいこと(中学生)

地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
ポイ捨てなどをしないで欲しい	ごみや煙草の吸殻のポイ捨てなどをしないで欲しい * 煙草の火で火事になる * 家の周りにごみが捨てられている * 公園に、潰れた傘やテレビが捨てられている * お菓子の袋が捨てられている * 自転車のかごに、ごみが捨てられている	8	8	27.6%	27.6%
交通ルール・マナーを守って欲しい	歩いたり自動車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用するのはやめて欲しい	6	3	20.7%	10.3%
	信号が赤に変わっても、凄いスピードで自動車が曲がってくることがあるので、やめて欲しい		1		3.4%
	駐輪禁止の場所に、自転車を置かないで欲しい		1		3.4%
	自動車は、きちんとウィンカーを出して欲しい		1		3.4%
大人がもっと、ルール・マナーを守って欲しい	大人は子どもに色んな注意をするが、信号無視をしないなどルール・マナーを大人自身が守れているか、自分の行動を振り返って欲しい	5	1	17.2%	3.4%
	犬の糞の後始末を、きちんとして欲しい		1		3.4%
	子どもの見本となるように、電車の中で体調が悪そうな人がいたら、席を譲ってあげて欲しい		1		3.4%
	遊びにくいので、公園で寝るのはやめて欲しい		1		3.4%
	肥料が臭いし汚く見えるので、道路の土の部分に作物を植えるのはやめて欲しい		1		3.4%
喫煙マナーを守って欲しい	歩きながら煙草を吸うのはやめて欲しい	3	3	10.3%	10.3%
不審者対策をして欲しい	不審者対策をして欲しい * 夜に不審者がいる * 昼に不審者がいる	3	2	10.3%	6.9%
	見守り隊は、小学生だけでなく、中学生も見守って欲しい		1		3.4%
騒音が気になるので、静かにして欲しい	バイクのエンジン音など、夜中の騒音が気になるので、静かにして欲しい	2	1	6.9%	3.4%
	早朝に空き缶を集めている人の音が気になるので、静かに集めて欲しい		1		3.4%
その他	子どもと一緒に歩いている大人は、スマートフォンなどに夢中にならずに、きちんと子どもに気を配って欲しい	2	1	6.9%	3.4%
	自転車専用道路や歩行者専用道路をもっと増やして欲しい		1		3.4%
		29	29	100.0%	100.0%

地域の大人に改善してもらいたいこと(中学生)

どうすれば改善しやすくなると思いますか？

	改善して欲しいこと	内容	件数	割合
大人	[不審者対策をして欲しい]	見守り隊などが、下校時間のパトロールを強化する	3	8.3%
	[ポイ捨てなどをしないで欲しい]	煙草の吸殻をポイ捨てしないように、携帯灰皿を持ち歩く	1	2.8%
		地域の大人がボランティアグループを作り、ポイ捨てしないようにパトロールをする	1	2.8%
	[大人がもっと、ルール・マナーを守って欲しい]	他人に注意する時は、大人自身が交通ルール・マナーを守れているか、振り返る	1	2.8%
	[騒音が気になるので静かにして欲しい]	騒音を立てないように、気をつける	1	2.8%
	[早朝に空き缶を集めている人の音が気になるので、静かに集めて欲しい]	マンションの管理人が、空き缶専用のごみ置き場を設置し、集めやすくする	1	2.8%
子ども	[不審者対策をして欲しい]	不審者がいたら、メールで警察などに伝える	2	5.6%
		危ない場所があれば、友達などに伝える	1	2.8%
		不審者を相手にしない	1	2.8%
		人通りが少ないところには行かない	1	2.8%
	[ポイ捨てなどをしないで欲しい]	ポイ捨てしないように、自分達も気をつける	1	2.8%
		ポイ捨てしている子どもがいたら注意する	1	2.8%
		ごみを拾うようにする	1	2.8%
大人・子ども	[不審者対策をして欲しい]	不審者への注意を呼びかけるために、ポスターを作る	1	2.8%
		自分の経験に基づき、不審者に注意した方がよい場所を書いてある地図などを作る	1	2.8%
		暗い道路は、周辺の家の人が門灯をつける	1	2.8%
	[大人がもっと、ルール・マナーを守って欲しい]	大人がもっと、ルール・マナーを守るように、ポスターを貼って意識を啓発する * 目につきやすい場所にポスターを貼る	2	5.6%
	[歩いたり自動車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用するのはやめて欲しい]	歩いたり自動車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用しないように、気をつける	1	2.8%
		歩いたり自動車を運転したりしながら、スマートフォンなどを使用しないように、ポスターを貼って意識を啓発する	1	2.8%
	[ポイ捨てなどをしないで欲しい]	町内会が清掃活動を企画し、たくさんの人が参加できるように、周知方法を工夫する	1	2.8%
ポイ捨てしないように、自分の周りの人達も気をつけて欲しい		1	2.8%	
行政	[駐輪禁止の場所に、自転車を置かないで欲しい]	違法駐輪が多い場所には、「駐輪禁止」と書いてある障害物などを設置し、自転車を置けないようにする * 障害物に目の写真を貼る * 道路に「駐輪禁止」と書く	3	8.3%
	[ポイ捨てなどをしないで欲しい]	煙草の吸殻を捨てられるように、携帯灰皿を無料配布する	1	2.8%
		まちなかに喫煙所を設置し、そこで煙草を吸ってもらう	1	2.8%
		インパクトがあるので、目の写真を掲載した、ポイ捨て禁止のポスターを貼る	1	2.8%
	[不審者対策をして欲しい]	警察官が、下校時間のパトロールを強化する	1	2.8%
		学校で護身術を教える	1	2.8%
	[煙草の吸殻のポイ捨てや、歩きながら煙草を吸うのはやめて欲しい]	煙草の吸殻をポイ捨てしている人や歩きながら煙草を吸っている人から、罰金をとる	1	2.8%
	[交通ルール・マナーを守って欲しい]	自動車の免許を取得してから、数年後にもう一度交通ルール・マナーについて学べるようにする	1	2.8%
[自転車専用道路や歩行者専用道路をもっと増やして欲しい]	自転車専用道路を作れないなら、歩行者や自転車が安全に通行できるようにルールを作る	1	2.8%	
		36	100.0%	

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること(小学生)

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？その理由は何ですか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
決めごとをする時に、うまくいかなかった	好き勝手に意見を言うので、まとまらなかった *学校での話し合いの場 *子ども会での決めごとの場	5	2	9.8%	3.9%
	ドッジボールなどのチーム決めで、強い人ばかりが組んでケンカになった		1		2.0%
	順番を決めるときにもめた		1		2.0%
	決めごとをする時にジャンケンだと不公平だという意見が出た		1		2.0%
グループ内で、皆となじめない人がいた	グループ内で、皆となじめない人がいた	4	4	7.8%	7.8%
約束を守ってもらえなかった	遊ぶ約束をしていた友達が、他の友達と遊びに行ってしまった	4	3	7.8%	5.9%
	待ち合わせの時間になっても来なかったのに、先に行ったら、「なぜ待っていてくれなかったのか」とケンカになった		1		2.0%
友達が嫌なことをしてきたなど	友達が嫌なことをしてきた	4	2	7.8%	3.9%
	「友達が嫌なことをしてきたので反撃したが、友達もストレスが溜まっていたみたいなので、相手の気持ちを考えてあげたらよかった」という意見あり				
	友達がからかってきた				
ささいなことでもめた	友達が嫌なことをしている人に、周りの人が注意しなかった	4	1	7.8%	2.0%
	ちょっとしたことでもめた				
	くだらないことでもめた				
	ささいなことで、絶交すると言われた				
物の取り合いをした	小さいことでもめて、お互い避けて話しにくくなった	3	3	5.9%	5.9%
	物の取り合いをして、関係がうまくいかなかった				
そのつもりはなかったが、ケンカになった	最初は遊びだったけど、だんだんケンカになっていった	3	1	5.9%	2.0%
	ふざけていたら、ケンカになった				
	怒らせるつもりはなかったが、余計なことをして相手を怒らせた				
自分の考えを押し付け合った	お互いに自分の考えを押し付け合って、関係がうまくいかなかった	2	2	3.9%	3.9%
相手にしてもらえなかった	理由は分からないが、避けられた	2	1	3.9%	2.0%
	話しかけたのに会話してもらえなかった				
他校の人ともめた	他校の人に石を投げられた	2	1	3.9%	2.0%
	他校の人に追いかけられた				
友達同士の関係が悪く、板ばさみになった	グループ内でもめている時に、一方と話をしたら、もう一方から嫌味を言われた	2	1	3.9%	2.0%
	一緒にいたい友達がいるけれど、怖いもう一人の友達に呼ばれたら、そちらに行ってしまった				
ゲームをしていて、関係がうまくいかなかった	ゲームで攻め過ぎて、相手に嫌な思いをさせてしまった	2	1	3.9%	2.0%
	ゲームで負けて悔しくて、腹が立った				
誤解や勘違いがあった	会話の中で誤解があり、ケンカになった	2	1	3.9%	2.0%
	勘違いをして、友達にきつく言ってしまった				

(次頁に続く)

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること(小学生)

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？その理由は何ですか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
物の貸し借りでケンカになった	物の貸し借りでケンカになった	1	1	2.0%	2.0%
一方が嫌な事を言ったことをきっかけに、ケンカになった	一方が嫌なことを言ったことをきっかけに、ケンカになった	1	1	2.0%	2.0%
ケンカを止めた入ったら、叩かれた	ケンカを止めた入ったら、叩かれた	1	1	2.0%	2.0%
ケンカしている時に、一方の味方についてしまった	ケンカしている時に、一方の味方についてしまい、関係がうまくいかなかった	1	1	2.0%	2.0%
遊びのことで意見が合わない時があった	遊びのことで意見が合わない時があった	1	1	2.0%	2.0%
注意したら、無視されるようになった	悪いことをしていたので注意したら、無視されるようになった	1	1	2.0%	2.0%
変なあだ名を付け合って、関係がうまくいかなかった	変なあだ名を付け合って、関係がうまくいかなかった	1	1	2.0%	2.0%
悪気なく、友達が肩を叩いてきた	悪気なく、友達が肩を叩いてきた	1	1	2.0%	2.0%
相手が謝らなかった	嫌なことをされたので、「謝って」と言ったら、相手は「悪いことをしたと思ってない」と言い、謝らなかった	1	1	2.0%	2.0%
八つ当たりされた	短気な人に八つ当たりされた	1	1	2.0%	2.0%
ケンカなどにより、関係がうまくいかなかった	ケンカなどにより、関係がうまくいかなかった	1	1	2.0%	2.0%
男子と女子は気が合わない	男子と女子は気が合わないので、注意しても互いに聞かない	1	1	2.0%	2.0%
		51	51	100.0%	100.0%

その他の意見	うまくいかなかったことはない
	電話で相談するほど困ったことはない
	やられたらやり返すと、どんどん関係がうまくいなくなる
	ケンカをしている時は相手のことを考えられないので、さらにケンカになる
	ケンカをすると、自分も相手も嫌な思いを思う

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること(小学生)

子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか？

	内容	件数	割合
大人	子どもに困っていることがないか、きちんと様子を見る	3	4.3%
	子どもの気持ちは大人には分からないので、そっとしておく	2	2.9%
	大人がリーダーになって一緒に話し合う	2	2.9%
	子どもが、子ども同士の関係がうまくいっていないことについて相談したら、きちんと話を聞く	1	1.4%
	ケンカの相談に乗る	1	1.4%
	大人が自分の経験を踏まえて、どうすれば仲直りできるのか、アドバイスをする	1	1.4%
	親が子どもに、やってよい事と悪い事を理解させる	1	1.4%
	子どもの話を聞き、相手を説得する	1	1.4%
(自分が、 子ども うまくい っていない時)	大人に相談する(先生、親、大人) *一人で考えこまずに、大人に相談する *人が嫌がることをしている人に、なぜそんなことをするのか理由を聞いてから、先生や大人に相談する *日頃から大人とコミュニケーションを取って関係を築いた上で、大人に相談する *相手の気持ちを考えて発言するようにし、それでもうまくいかなかったら大人に相談する *できるだけ自分で解決し、どうしても解決できなければ大人に相談する	9	12.9%
	自分が悪いと思ったら、自分から謝る	4	5.7%
	相手の気持ちを考えて接する	3	4.3%
	家族に言えないことは、相談窓口で相談する	2	2.9%
	嫌なことをされても、気持ちを抑える	2	2.9%
	ゲームをして、ストレスを解消する	1	1.4%
	ぬいぐるみを投げて、ストレスを解消する	1	1.4%
	ケンカした友達と一緒に遊んで忘れる	1	1.4%
	嫌なことがあった時は寝る	1	1.4%
	時間がたつのを待つ	1	1.4%
	冗談を本気でとらえられることがあるので、まぎらわしい言葉は使わない	1	1.4%
	陰で人の悪口を言わない	1	1.4%
	自分は悪くないと思っていても、自分も悪いところがあったからケンカになったと考えて謝る	1	1.4%
	嫌なことを言われたら、なぜ嫌なことを言ったのか聞いて、謝ってもらう	1	1.4%
	どうしたらよいか、冷静になって考える	1	1.4%
	できるだけ自分達で解決する	1	1.4%
	相手の意見を聞く	1	1.4%
	時間がたつと言いにくなるので、言いたいことは早めに言う	1	1.4%
	意見が分かれた時は、ジャンケンや多数決で決める	1	1.4%

(次頁に続く)

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること(小学生)

子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか？

	内容	件数	割合
(友達が、うまくいっていない時)	人が嫌がることをする人には、皆で注意する 「一人で注意すると暴力を振るわれるかもしれないので、皆で注意する」 「皆で注意したら、注意された人は責められたと感じる」 「皆で注意しても暴力を振るってきたら、止めに入る」 「注意された人は、怒って暴力を振るってはいけない」 という意見あり	6	8.6%
	人が嫌がることをする人に注意しやすい環境を皆で作る	1	1.4%
	なぜ関係がうまくいかなかったのか、話を聞いてあげる	1	1.4%
	相談に乗る	1	1.4%
	できるだけ一人ぼっちの人がいないように、休み時間にたくさんの人と遊ぶ	1	1.4%
大人・子ども	問題があれば、大人も交えて解決方法を考える	2	2.9%
	クラスで決めごとをする時は、ルールを決める	1	1.4%
行政	相談窓口を相談しやすい窓口となるよう工夫する * どんな人が相談に乗ってくれるか、分かるようにする * 優しい人が相談に乗るようにする * 知らない人には相談しにくいので、身近に感じられる人が相談に乗るようにする * どんなふう相談に乗ってくれるのか、分かるようにする * 直接会って相談できるようにする	6	8.6%
	ケンカやいじめをしないように、ポスターを作って呼びかける * 学校の門を出たところにイラスト入りのポスターを貼る	3	4.3%
	子ども同士の関係がうまくいかに、困っていることはないかアンケートをとって、どんなふう解決したらよいか教える	1	1.4%
	相談ボックスを作って、先生やPTAが悩みを聞く	1	1.4%
		70	100.0%

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること(中学生)

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？その理由は何ですか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
クラスの和を乱す人がいた	合唱コンクールの練習で、不真面目な人がいたので手を出したら、ケンカになった	3	1	20.0%	6.7%
	クラスが一体になって取り組んでいる時に、やる気のない発言をする人がいて、クラスがバラバラになった		1		6.7%
	体育祭の準備をしている時に、不真面目な人がいたため、クラスの士気が下がった		1		6.7%
意見が食い違った	意見が食い違ってケンカになった	2	2	13.3%	13.3%
ささいなことで、ケンカになった	ささいなことで、グループ同士でケンカになった	1	1	6.7%	6.7%
自己中心的になってしまい、ケンカになった	周りを見ていないなど、自己中心的になってしまい、ケンカになった	1	1	6.7%	6.7%
グループのリーダーが、自己中心的で困った	グループのリーダーが、自己中心的で困った	1	1	6.7%	6.7%
友達をからかった	友達をからかい、傷つけてしまった	1	1	6.7%	6.7%
年下の子に叩かれた	理由は分からないが、年下の子に叩かれた	1	1	6.7%	6.7%
グループ内で仲間割れをした	グループ内で仲間割れをして、二つのグループに分かれた	1	1	6.7%	6.7%
言わなくてよいことを言ってしまった	言わなくてよいことを言ってしまい、関係が悪くなった	1	1	6.7%	6.7%
物の貸し借りでもめた	ゲームやカードなど、物の貸し借りで、返す時期を決めていなかったのもめた	1	1	6.7%	6.7%
噂で、傷ついた人がいた	事実が分からない噂で、傷ついた人がいた	1	1	6.7%	6.7%
姉弟の関係が、昔と変わった	お互い成長して自分の意見を言うようになったので、姉弟で、昔みたいに楽しく話せなくなった	1	1	6.7%	6.7%
		15	15	100.0%	100.0%

その他の意見	性格が全然違う友達と、最初どのように接したらよいかわからない
	女子同士で話をする時は、相手に気を使って本音で話せないこともある

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること(中学生)

子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか？

	内容	件数	割合
大人	被害者だけでなく、加害者の意見も聞く	1	3.4%
	噂だけで判断するのではなく、事実をよく確認する	1	3.4%
	人が嫌がることをしている人を見かけたら、注意する	1	3.4%
	親が間に入る	1	3.4%
	子どもだけでは解決できない時だけ、協力する	1	3.4%
	どんなふうに解決してきたのかなど、親の体験談を伝える	1	3.4%
	大人が入ると話がややこしくなるので、見守る	1	3.4%
(自分が、うまくいっていない時)	相談する(家族、先生、スクールカウンセラー、友達、信頼のできる人、保健の先生、女の先生) 「親に悩みを話すと、冗談だと思われ、受け流される気がする」 「悩みを言うのは恥ずかしい」 という意見あり	9	31.0%
	相手の好きなことや趣味を聞き、それをきっかけに色々な話をする	2	6.9%
	からかった人は、相手がなぜ傷ついたのかを理解して謝る	1	3.4%
	自分が正しかったかをよく考えて、正しくなければ謝る	1	3.4%
	暴力を振るう人がいれば、子ども同士で注意し合う	1	3.4%
	子ども同士で話し合う	1	3.4%
	関係がうまくいっていない友達と自分の共通の友達に、間に入ってもらう	1	3.4%
	どうすれば解決できるか、色々な人に話を聞く	1	3.4%
	時間が解決するのを待つ	1	3.4%
	相手の立場で考える	1	3.4%
(友達が、うまくいっていない時)	事実が分からない噂で、友達が傷つかないように、噂が事実かきちんと確かめる	1	3.4%
大人・子ども	物の貸し借りをする時は、トラブルにならないように、第三者の大人や友達が立ち会う	1	3.4%
行政	中学校でも授業中に、子ども同士の関係について話し合う機会を設ける	1	3.4%
		29	100.0%

フリートーク ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと など(小学生)

	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
気づいたことなど	ルール・マナーを守って生活することが大切だと気づいた	世の中には、大人も子どもも守らなければならない、色んな決まりがあると分かった	5	3	4.3%	2.6%
		大人も子どもも、ルール・マナーを守って生活することが大切だと気づいた		2		1.7%
	皆で支えあって生活していくことが大切だと気づいた	皆で支え合って生活していくことが大切だと気づいた	4	2	3.4%	1.7%
		自分達が、地域の人や市役所の人に支えられていることに気づいた		1		0.9%
		大人や市役所の人を力を借りなければ、解決できないことがあると気づいた		1		0.9%
	尼崎市では、まちをよくするために、色んな取組を実施していることが分かった	尼崎市では、まちをよくするために、色んな取組を実施していることが分かった	3	1	2.6%	0.9%
		ティーンズミーティングの意見を聞いて、尼崎市は改善しないといけないこともあるが、改善されていることもたくさんあると分かった		1		0.9%
		尼崎市の人は、まちをきれいにするために努力していることが分かった		1		0.9%
	子ども同士の関係がうまくいかない時に、色んな解決方法があると分かった	ケンカをしたら、すぐに謝った方がよいと気づいた	3	1	2.6%	0.9%
		子ども同士の関係がうまくいかない時に、色んな解決方法があると分かった		1		0.9%
		子ども同士の関係がうまくいっていない人を助ける方法が、聞いてよかった		1		0.9%
	どんなことに気がつけたらよいのか分かった	どんなことに気がつけたらよいのか分かった	2	1	1.7%	0.9%
		色んなことに気がつけなければならないと分かった		1		0.9%
	自分達の行動を振り返った方がよいと気づいた	一人一人の行動によって自分やまちの未来が変わるので、大人も子どもも普通の生活を振り返る方がよいと気づいた	2	1	1.7%	0.9%
		自分達の行動をよく振り返ってから、色んなことを改善するのが一番よいと気づいた		1		0.9%
その他	ティーンズミーティングのような話し合いの場があると分かった	2	1	1.7%	0.9%	
	地域の行事を増やすことが大切だと分かった		1		0.9%	
明日からやってみようと思うこと	ごみを拾う	ごみ拾いの活動に参加する	11	7	9.5%	6.0%
		ごみを見つけたら拾う		4		3.4%
	自分ができることからやっていく	自分ができることからやっていく	10	10	8.6%	8.6%
	ポイ捨てなどをしない	ポイ捨てなどをしない	9	9	7.8%	7.8%
	ティーンズミーティングで学んだことについて、気をつける、注意する、改善する	ティーンズミーティングで学んだことについて、気をつける、注意する	8	7	6.9%	6.0%
		できることは、少しずつでも日常で改善する		1		0.9%
	自分から人に注意する	よくない行動をしている人がいれば、自分から注意する	8	7	6.9%	6.0%
		大人に改善してもらいたいことについて、積極的にポスターを作って意識を啓発する		1		0.9%
	ティーンズミーティングで学んだことを、これからの生活に活かす	ティーンズミーティングで学んだことを、これからの生活に活かす	7	7	6.0%	6.0%
	ルール・マナーを守る	ルール・マナーをきちんと守る	5	3	4.3%	2.6%
		ルール・マナーを守っていない人に「ルール・マナーを守って」と注意する		1		0.9%
		人に注意するだけでなく、自分もルール・マナーを守ることで、皆の見本となる		1		0.9%
	地域の行事には積極的に参加する	地域の行事には積極的に参加する	5	3	4.3%	2.6%
		市のイベントに積極的に参加し、地域の人との交流を深める		1		0.9%
		地域の行事に参加するように呼びかける		1		0.9%

(次頁に続く)

フリートーク ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと など(小学生)

	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
明日からやってみようと思うこと	ポイ捨てなどをしている人に注意する	ポイ捨てをしている人がいたら、地域の人や市役所の人が掃除をしてくれていることを伝える	4	2	3.4%	1.7%
		ポイ捨てなどをしている人に注意する		2		1.7%
	他人の気持ちを考える	相手を傷つけるような言葉は使わない	4	1	3.4%	0.9%
		他人の気持ちを考える		1		0.9%
		嫌な思いをする人が少なくなるように、他人の気持ちを考えて行動する		1		0.9%
		ケンカをした相手の気持ちを考える		1		0.9%
	皆と仲良くする、協力する	皆と仲良くする	3	1	2.6%	0.9%
		大人と協力する		1		0.9%
		皆と協力して、色んなことをしてみる		1		0.9%
	自分達も将来大人になるので、大人の役割ができるようにしていく	自分達も将来大人になるので、大人の役割ができるようにしていく	2	2	1.7%	1.7%
	改善して欲しいことなどがあれば、自分から積極的に大人に伝える	改善して欲しいことなどがあれば、自分から積極的に大人に伝える	2	2	1.7%	1.7%
	不審者に会ったら、近くの大人に声をかけたり、大声で叫んだりする	不審者に会ったら、近くの大人に声をかけたり、大声で叫んだりする	2	2	1.7%	1.7%
	やりたいことを実現するために、積極的に働きかける	「地域の大人の力を借りて実現してみたいこと」で発言した意見が実現するように、積極的に働きかける	2	1	1.7%	0.9%
		大人に協力を求めたり、ルール・マナーを守ったりすることで、夢を実現させる		1		0.9%
	今日話し合ったことを家族やクラスの人に伝える	今日話し合ったことを家族やクラスの人に伝える	2	1	1.7%	0.9%
		今日話し合ったことを家族で考える		1		0.9%
	その他	安全なまちにする	9	1	7.8%	0.9%
		日頃から、色んなことについて真剣に考える		1		0.9%
		よくないことはしないようにする		1		0.9%
		ケンカをしていたら、止めに入る		1		0.9%
子ども同士の関係がうまくいかない時は、今日発言したことを責任を持って実行していく		1		0.9%		
嫌なことをされても気持ちを抑え、大人に相談する		1		0.9%		
ティーンズミーティングでた意見以外のことにも挑戦する		1		0.9%		
公園のトイレをきれいに使う		1		0.9%		
これから色んなことを発表する		1		0.9%		
その他		尼崎市が、子どもも大人も仲のよいまちになればよい		2		1
	唾を吐いている人がいるが、なぜそのような行為をしているのか分かれば、対応策が見つかると思う	1	0.9%			
			116	116	100.0%	100.0%

フリートーク ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと など(中学生)

	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
気づいたことなど	思いやりの気持ちを持って、人と接することが大切だと気づいた	思いやりの気持ちを持って、人と接することが大切だと気づいた	3	2	8.8%	5.9%
		相手の気持ちを考えることが大切だと気づいた		1		2.9%
	問題を解決するには、意見交換をすることが大切だと気づいた	問題を解決するには、皆で話し合うことが大切だと気づいた	3	1	8.8%	2.9%
		自分の気持ちや意見をきちんと伝えることが大切だと気づいた		1		2.9%
		それぞれ人には違った意見があり、どんな意見も問題解決につながると分かった		1		2.9%
	その他	自分から行動することが大切だと気づいた	6	1	17.6%	2.9%
		尼崎市についてもっと考えないといけない、という自覚が芽生えた		1		2.9%
		自分が知りたいことを知るには、どうすればよいか分かった		1		2.9%
		何をしてもお金が必要なので、まずは節約をすることが大切だと分かった		1		2.9%
		まちをよくしたり、人の行動をよくするには、皆の協力が大切だと分かった		1		2.9%
進行役がいると、意見交換がスムーズに進むと分かった	1	2.9%				
明日からやってみようと思うこと	自分ができることからやっていくなど	今日の意見のうち、自分ができることからやっていく	6	1	17.6%	2.9%
		自分の生活態度を見直す		1		2.9%
		ポイ捨てしないなど、身近なことから直していく		1		2.9%
		大人にばかり頼らずに、子ども自身が行動する		1		2.9%
		今日の意見のうち、共感したことをやっていく		1		2.9%
		大人になった時に、ティーンズミーティングの意見を思い出して、子どもに迷惑をかけないようにする		1		2.9%
	意見交換をもっとするなど	ティーンズミーティングのような場を増やし、定期的に話し合いをしていく	5	2	14.7%	5.9%
		大人と話す機会を増やしていく		1		2.9%
		子どもなりにきちんとした意見を持つ		1		2.9%
		人の意見を聞き入れる		1		2.9%
	ティーンズミーティングで学んだことを、これからの生活に活かす	ティーンズミーティングで学んだことを、これからの生活に活かす	3	3	8.8%	8.8%
	尼崎市がよくなるように、自分達も協力する	尼崎市がよくなるように、自分達も協力する	2	2	5.9%	5.9%
	色んなところに見学に行く	色んなところの見学ができると分かったので、進んで見学に行く	2	1	5.9%	2.9%
		市議会に興味はなかったけれど、見学できると分かったので、一度見学に行く		1		2.9%
	その他	思いやりや優しさをもって、人と接する	3	1	8.8%	2.9%
		自分に解決できないような大きな問題にも目を向けていく		1		2.9%
		ケンカなどでめめた時の収め方が分かったので、積極的に実行する		1		2.9%
その他	大人が子どもを大切に、どうしたら子ども達をとりまく環境がよくなるかを話し合う	1	1	2.9%	2.9%	
			34	34	100.0%	100.0%

参加した感想(小学生)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
皆の意見を聞いてよかった	皆の意見を聞いてよかった	26	16	33.8%	20.8%
	皆の意見を聞いて、色んな考えがあると分かってよかった		9		11.7%
	皆が尼崎市をよくしようとしていることが分かってよかった		1		1.3%
自分の意見を言えてよかった	自分の意見を言えてよかった	10	5	13.0%	6.5%
	言いたかったことを言えてよかった		5		6.5%
楽しかった、面白かった	楽しかった、面白かった	8	8	10.4%	10.4%
色んなことを知れてよかった	色んなことを知れてよかった	6	5	7.8%	6.5%
	市役所がどんな取組をしているのか分かってよかった		1		1.3%
今までにない経験ができた	今までにない経験ができた	4	3	5.2%	3.9%
	子ども同士で話し合う機会を設けてくれてよかった		1		1.3%
自分の発表したことが実現したらよいと思った	自分の発表したことが実現したらよいと思った	4	3	5.2%	3.9%
	これから色んな行事が増えてたらよいと思った		1		1.3%
これからの生活で役立つことを学べてよかった	これからの生活で役立つことを学べてよかった	3	2	3.9%	2.6%
	皆の意見の中に、自分も気をつけることがたくさんあった		1		1.3%
子どもだけで話し合う機会を設けて欲しい	また、子どもだけで話し合う機会を設けて欲しい	2	2	2.6%	2.6%
まちを良くするための意見がたくさん出てよかった	まちを良くするための意見がたくさん出てよかった	2	2	2.6%	2.6%
積極的に意見を出し合うことができた	積極的に意見を出し合うことができた	2	1	2.6%	1.3%
	尼崎市をよいまちにするために、頑張る意見を出せた		1		1.3%
その他	緊張した	10	1	13.0%	1.3%
	目標ができてよかった		1		1.3%
	話したことのない人と話せてよかった		1		1.3%
	子どもは自由に話すのが一番よいと思った		1		1.3%
	参加できてよかった		1		1.3%
	大切なことが改めて分かった		1		1.3%
	発表することに戸惑ったので、これからは気をつけようと思う		1		1.3%
	市役所は色んな取組みをして、大変だと思った		1		1.3%
	子ども同士の問題解決方法について、同じ解決方法が多くて驚いた		1		1.3%
	今日出した意見が、何かの役に立てばよいと思った		1		1.3%
		77	77	100.0%	100.0%

参加した感想(中学生)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
自分の意見を言えてよかった	自分の意見を言えてよかった	14	10	31.8%	22.7%
	普段言えないことを言えてよかった		3		6.8%
	以前から思っていたことを言えてよかった		1		2.3%
皆の意見を聞いてよかった	皆の意見を聞いて、色々な考えがあると分かってよかった	9	5	20.5%	11.4%
	皆の意見を聞いてよかった		3		6.8%
	皆の意見を聞いたら、自分の思っていることと同じだった		1		2.3%
楽しかった	楽しかった	3	3	6.8%	6.8%
市役所の職員と話すことができてよかった	市役所の職員と話すことができてよかった	3	3	6.8%	6.8%
尼崎市のことを知ることができてよかった	自分達が住んでいる尼崎市のことを知ることができてよかった	3	2	6.8%	4.5%
	尼崎市のことがすごく好きなので、尼崎市のことを知ることができてよかった		1		2.3%
意見が言える場を増やして欲しい	意見が言える場を増やして欲しい	2	2	4.5%	4.5%
自分の発表したことが実現して欲しい	自分の発表したことが実現して欲しい	2	2	4.5%	4.5%
色々な発見があつてよかった	色々な発見があつてよかった	2	2	4.5%	4.5%
普段考えないことを考えることができてよかった	普段考えないことを考えることができてよかった	2	2	4.5%	4.5%
その他	これからの尼崎市が楽しみ	4	1	9.1%	2.3%
	よい経験ができた		1		2.3%
	勉強になった		1		2.3%
	子ども自身の役割だけでなく、大人の役割や市役所の役割について考えることで、幅広い意見交換ができた		1		2.3%
		44	44	100.0%	100.0%